



女性国家公務員の ワークスタイル事例集

女性国家公務員の ワークスタイル事例集

内閣官房内閣人事局

女性国家公務員のワークスタイル事例集 目次

1	女性国家公務員のワークスタイル	1-44
	【係長級】	
01	内閣官房 田中 奈緒子 副長官補付主査（厚生労働担当）	1-2
02	宮内庁 小針 佐智子 管理部工務課建築保全専門官	3-4
03	公正取引委員会 中山 千明 経済取引局総務課総括係長	5-6
04	金融庁 定本 礼子 総務企画局市場課市場業務室取引所企画第一係長	7-8
05	財務省 土井 志保 国税庁名古屋国税局総務部税務相談室管理係長	9-10
06	国土交通省 永田 聡美 海上保安庁第三管区海上保安本部東京湾海上交通センター運用管制課運用管制官	11-12
07	会計検査院 上床 絵理 事務総長官房上席情報処理調査官付情報処理調査官	13-14
	【本省課長補佐級】	
08	内閣官房 渡邊 直恵 内閣人事局参事官補佐（高齢対策担当）	15-16
09	警察庁 間仁田 裕美 生活安全局情報技術犯罪対策課課長補佐	17-18
10	総務省 田中 真弓 行政評価局評価監視調査官	19-20
11	外務省 松代 佳津美 在インドネシア日本国大使館政務部一等書記官	21-22
12	文部科学省 湯澤 麻起子 生涯学習政策局青少年教育課青少年体験活動推進専門官	23-24
13	厚生労働省 乃村 久代 在バリOECD日本政府代表部一等書記官	25-26
14	環境省 吉川 圭子 大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課浄化槽推進室浄化槽企画官	27-28
15	防衛省 北野 明子 自衛隊千葉地方協力本部援護課予備自衛官室長	29-30
16	人事院 山岡 美智代 関東事務局第二課長	31-32
	【本省課室長級】	
17	内閣府 友行 啓子 消費者委員会事務局企画官	33-34
18	法務省 境野 智子 長野地方法務局次長	35-36
19	農林水産省 佐藤 一絵 経営局就農・女性課女性活躍推進室長	37-38
20	経済産業省 相樂 希美 大臣官房情報システム厚生課長	39-40
	【指定職】	
21	総務省 山田 真貴子 情報通信国際戦略局長	41-42
22	経済産業省 今村 玲英子 特許庁審査第三部長	43-44
	※役職は平成28年3月現在のもの	
2	女性職員の本音	45-50
3	自分のキャリアを考える～法政大学 宮城まり子教授インタビュー～	51-55
4	国家公務員の女性活躍とワークライフバランス推進のための取組	56
5	両立支援制度の概要	57-58
6	内閣人事局が実施する研修	59-60

現在、政府では、男女問わず育児や介護を抱える職員も含め、全ての職員が生き生きと働けるよう、女性職員の活躍推進とワークライフバランスの実現に取り組んでいるところです。

多様な人材を活かすダイバーシティマネジメントは、行政に対するニーズのきめ細かい把握や新しい発想を生み出すことを可能とし、政策の質と行政サービスを向上させます。女性職員の皆さんには、公務の魅力や仕事の面白さを実感しながら、キャリアアップを目指していただきたいと考えています。

そこで、内閣人事局では、様々な分野で活躍している女性職員の方々にスポットライトを当て、キャリアアップをしていく上でどのような困難に直面し、どのように乗り越えたか、仕事を効率的に進めるためのコツなどを率直に語っていただき、「女性国家公務員のワークスタイル事例集」として取りまとめました。

是非この事例集を御活用いただき、今後公務員生活の中でキャリアを培っていくに当たり、参考にさせていただければ幸いです。

係長級

一日のタイム
スケジュール 例

7:30	起床
9:15	登庁
10:00	関係省庁会議への出席
12:00	昼食
13:00	厚生労働省の官邸への説明案件についての日程調整
14:00	議員レク
15:00	官邸秘書官からの照会を受け、厚生労働省に確認
17:00	関係省庁打合せ
18:30	退庁
19:00	会食
22:00	帰宅



Message

女性職員へのメッセージ

夫婦で交互に仕事のピークが巡ってくるため、結果的に一方が忙しいときは一方が家事をするなど、家事分担が進み、一人暮らしの時よりも楽になり、精神的にも落ち着いたの、結婚っていいものだなと実感しています。

「『ならでは』をいかす」

期退庁の推奨があります。「ゆう活」は業務効率化とセットで進められたということが重要で、例えば16時15分以降の作業依頼や会議を原則行わない、といった、「予想外の業務」を極力減らすための全庁共通のルールが共有されたり、管理職員から一般職員に至るまで、無駄な業務を生み出していないか、といった自己点検を通じて意識改革を促すなど、「計画的に業務を進めて、早く帰れるときは帰る」という、当たり前のことながら、なかなかこれまで職場の雰囲気として困難だったことが実現したことは、超過勤務前提の

霞が関の働き方に一石を投じたと思います。業務多忙で平成27年夏は「早期退庁」どころではなかった方も多くいらっしゃると思いますが、霞が関全体では少なからず業務効率化への意識が高まり、「ゆう活」期間が終わった後も合理的に仕事を進める気運が醸成されているのでは、と私は感じています。内閣官房は政府内の旗振り役として特に積極的に取り組んでいたこともあり、私自身「ゆう活」の取組によって職場の雰囲気が変わったことを実感し、今後、ライフステージが変わって

も霞が関で働き続ける希望が持て、ありがたい取組と感じました。内閣官房は霞が関の縮図ですから、否応なしに出身省庁の仕事のやり方や価値観を相対化し、より良い方向への変化が常に求められます。「オール日本」で国益を追求すること、霞が関人生の持続可能性を率先して模索すること…。

内閣官房「ならでは」の経験を、厚生労働省での今後のキャリアにいかしていきたいと思っています。

私自身、入省以来「原課」勤務で、法律や政省令の改正等といった法令業務が中心でしたが、「内閣官房」は調整業務

が主で、スピーディーに新しい事象に対応して、方向性を早期に打ち出して、いかに円滑に物事を進めるかが勝負であり、上司の迅速な判断を目的の当たりにしながら危機管理対応の方法等を学び、内閣官房ならではの経験を日々積んでいます。多種多様な案件が日々舞い込んでいますが、アブローチの仕方は様々で工夫のし甲斐があり、うまくはまったときはとても面白いです。

平成27年の夏で印象的な取組として、7月・8月の「夏の生活スタイル変革（通称：ゆう活）」（朝方勤務と早



内閣官房への出向



内閣官房
副長官補付主査（厚生労働担当）

た な か な お こ
田中 奈緒子

Naoko Tanaka

Profile

- 平成22年 厚生労働省入省（1種（法律職）採用）
社会・援護局障害保健福祉部精神・
障害保健課企画法令係員
精神保健福祉法改正に向けた検討
- 平成24年 雇用均等・児童家庭局総務課少子化
対策企画室企画調整係長
子ども・子育て支援新制度の施行準備（政省令改正）
- 平成25年 ～結婚
- 平成26年 内閣官房副長官補付主査（厚生労働
担当）
～現在 内閣の重要政策に係る総合調整等

「ゆう活」が働き方を
見直すきっかけに

り、それぞれの仕事の進め方を参考に
するなど、刺激を受ける毎日です。

また、日々発生する様々な「内閣の
重要政策」に触れる中で、出身省庁以
外の施策の重要度を今更ながら再認識
する機会が多く、視野が広がったのも
出向したからこそだと感じています。

係長級

一日のタイム
スケジュール 例

5:30	起床～お弁当作り、朝食準備
6:30	朝食～片付け、出勤準備
9:00	登庁～打合せ及び現場確認
12:00	昼食（たまにお昼寝…）
13:00	打合せ及び書類作成
19:00	退庁～夕食準備
20:30	夕食
21:30	片付け、洗濯、朝食準備
24:00	就寝

「女性技官として」

復職から現在

長男の誕生から1年半後に次男を出

長男を妊娠した際には、産前・産後休暇と子供が1歳になるまでの育児休業を取得しました。育児休業の制度が整って間もなくの頃でしたが、制度を利用したことにより、子供が産まれてから1歳になるまでの間には、お乳からご飯を食べるようになり、立つて歩くようになるなど、成長が劇的な時期に、子供の成長に寄り添うことができたことは、私たち家族にとっても大変有意義なものとなりました。

入庁当時

私が所属する管理部工務課は、主に皇室用の土地・建物等の維持・管理に必要な工事等を行い、それぞれ建築、土木、水道、電気、機械の各業務に分かれています。私は建築業務を担当していますが、採用当時、初の女性技官として迎えられました。その頃を振り返ると、上司の方々に仕事を丁寧にならしていただき、女性が一人であっても仕事が嫌だとか辛いと思うことなく過ごせたことは、常に気に掛けてくださった上司の方々のお陰だったのだ



宮内庁
管理部工務課建築保全専門官

こばり さちこ
小針 佐智子

Sachiko Kobari

Profile

- 昭和63年** 宮内庁入庁（Ⅲ種（建築区分）採用）
管理部工務課建築第三係員
赤坂御用地地区の建築工事に関する業務
昭和天皇崩御に伴う御喪儀担当
- 平成2年** 管理部工務課建築第一係員
皇居吹上地区の建築工事に関する業務
吹上新御所（仮称）新築工事担当
- 平成6年** 管理部工務課建築第三係員
赤坂御用地地区の建築工事に関する業務
～結婚
- 平成8年** ～長男出産
育児休業（1年）
- 平成10年** 管理部工務課建築第一係員
皇居吹上地区の建築工事に関する業務
～次男出産
育児休業（1年）
- 平成18年** 管理部工務課建築第三係長
皇居西側地区（宮殿・宮内庁庁舎）の建築工事に関する業務
- 平成27年
～現在** 管理部工務課建築保全専門官
皇居吹上地区の建築工事に関する業務

※経歴一部省略

結婚・出産・育児休業

経常業務も一人で何とかこなせるようになってきた頃、結婚して妊娠をしました。妊娠は初めてのことがばかりで色々不安がありましたが、元々体が丈夫でつわりなどもひどくなく、仕事を続けられたことは幸いでした。私の仕事は、工事現場に出て足場に登ることもあり、お腹が大きくなるにつれ、時には仕事を制限しなければなりません。そのような時々に周囲の方々にサポートしていただいたことは、とても心強く有り難く感じました。

これからの自分

現在、工務課には女性技官が増え、これからも更に増えていくことと思います。私がこれまでにしていただいていたサポートを、今度は私がしていけるよう努力していきたいと思っています。

育児と仕事の両立

係員の頃は限られた仕事をこなすことで、残業や休暇等のスケジュールをある程度自分で調整できたこと、子供たちも5歳頃からは病気が少なく、元気に学校に通っていたこともあり、育児と仕事の両立ができたように思います。

また、係長になってからは、会議等に出席することが多くなり、業務が増えるとともに、その責任も重くなり、なかなか自分で考えたスケジュールどおりにならないことが多くなりましたが、子供は大学生と高校生で手が掛か

Message

女性職員へのメッセージ

女性が働くには、男性と違った難しい場面があることと思います。それでもできるだけ自分で頑張ってみて、どうしても無理な部分は周りの方々に助けをいただきつつ、働き続けていきたいと思います。

係長級

「はつらつと仕事しよう」



一日のタイム
スケジュール 例

6:30	起床、夫と自分の2人分のお弁当作り
9:30	登庁、メールチェック、事務処理
10:00	他部署との連絡調整、資料作成
12:00	昼食
13:00	他部署との連絡調整、資料作成
15:00	課内打合せ
16:00	他部署との連絡調整、資料作成
19:00	残業しながら、大豆バーを食べる
21:00	退庁
22:00	ジムで運動、その後、洗髪等を済ませる
24:00	帰宅、夫と一緒に晩酌（ただし、私はノンアルコール）
25:00	就寝

Message

女性職員へのメッセージ

仕事と家事・育児に追われ、趣味やおしゃれを楽しむ余裕をなくし、生活に疲れ切っている女性をたまに見かけます。手を振らずに仕事をこなしつつ、充実した人生を送りたいものです。

競争政策部門

そして、事件を未然に防ぐ部門においては、企業や事業者団体からの事前相談を受け付けたり、M&Aを計画している企業等からヒアリングをして事前審査を行ったりする業務に携わってきました。事案の内容を的確に把握するため関連分野について学ぶ必要がある

仕事のやりがい

とりわけ、私が現在所属している課は、内部や外部との調整を主な業務としており、日々細かい雑用雑務に追われることが多々あります。そのため、ふとした瞬間に、自分は国民生活や社会全体に何ら貢献できていないのでは

ないか、と不安に感じたことがありません。しかし、たとえ小さなものであっても、私が課長補佐を適切にサポートすれば、課長補佐が課長をより適切にサポートすることができ、課全体が公正取引委員会という組織をさらに適切にサポートすることができ、という一連の流れを考えた場合、間接的ではあるものの、国民や社会に貢献できているのだと思います。そのため、積極的に周囲をサポートしようという努力しております。個人の能力は当然重要ですが、ひとりよがりでは仕事をするのではなく、周囲との調和や連携の中で、地味ながらも輝ける存在でありたいです。

調査部門

調査部門においては、違反被疑企業への立入検査や、当該企業の従業員への事情聴取などを行って証拠を集めることが主な業務です。私は、名古屋に転勤した際、初めて調査部門に配属となりました。名古屋では、経験豊富な

出向先での経験

その後、他省庁（証券取引等監視委員会）に出向して、犯則調査、すなわち刑事告発を目指して裁判官が発する令状に基づき臨検・搜索・差押等を行って調査する業務に携わりました。私が出向した当時、公正取引委員会に犯則調査権限が導入される法律改正が成立したばかりで、まだ施行されてい

ませんでした。出向先の証券取引等監視委員会には、東京国税局や大阪国税局の査察部からの出向者が多く、犯則調査業務のイロハを徹底的に叩き込まれました。土日出勤は当たり前で、狭い車中や寒い屋外での数週間にもわたる張り込みなど、決してラクではありませんでしたが、地道な調査が実を結んで、法律違反を犯した企業や個人を刑事告発したときは、苦勞した分だけ強く正義を実感することができました。また、事件終結後に同僚みんなで休日を利用して旅行やゴルフを楽しんだこ



公正取引委員会
経済取引局総務課総括係長

な か や ま ち あ き

中山 千明

Chiaki Nakayama

Profile

- 平成11年 公正取引委員会事務局入局（Ⅱ種（行政区分）採用）官房国際課係員
国際機関や国際会議に関する事務等
- 平成13年 取引部取引企画課相談指導室係員
事業者及び事業者団体の活動に関する相談及び指導に関する業務
- 平成15年 中部事務所第三審査課審査専門官
東海・北陸エリアにおける独占禁止法違反事件の審査業務
- 平成17年 金融庁証券取引等監視委員会事務局特別調査課証券取引特別調査官
金融商品取引法違反事件の犯則調査業務
- 平成19年 公正取引委員会事務局犯則審査部第二特別審査審査専門官
独占禁止法違反事件の犯則調査業務
- 平成21年 経済取引局企業結合課企業結合調査官
企業結合審査業務等
- 平成25年 審査局管理企画課審査企画室企画調整係長
事件審査のために必要な法の解釈等
- 平成27年～現在 経済取引局総務課総括係長
経済取引局内事務の総合調整等

※経歴一部省略

係長級



一日のタイム
スケジュール 例

7:00	起床
9:30	登庁、メール及び本日の予定確認
10:00	急ぎの作業依頼を処理
11:00	金融機関の担当者からヒアリング
12:00	近場のお店でランチ
13:00	夕方の幹部説明用の資料の作成
15:00	金融機関の担当者からヒアリング
16:30	案件の幹部説明同席
18:00	幹部説明資料の修正、上司と今後の作業の進め方の相談
19:00	近くのお店で夕食
19:30	ヒアリングメモの確認、修正 上司より指示された資料の作成
21:30	海外当局との電話会議（時差の関係で 夜に実施）
23:00	退庁
24:00	入浴、読めなかった新聞を読む
25:30	就寝

Message

女性職員へのメッセージ

国民生活、業界関係者、海外当局との関係等、様々な観点から考え説得力のある提案をしていかなければならない国家公務員の仕事は、大変ですがやりがいのある仕事です。中途採用でも女性でも関係なく、出来ることを精一杯やれば、その先に知らなかった世界が見えてくる、そういう楽しみがあるのではないのでしょうか。

「官から民、そして将来」

制度であれば日本において問題が少なく、かつ規制の目的を達成することができるのか、日々課題に直面しています。そういう時は、自分の立場を一旦忘れて、どうするのが国民の目線から見て正しいのか、金融機関は何を求めているのか等を紙に整理し、自分なりの答えをもって、上司や同僚に相談するよう心懸けています。また、金融機関の方たちと直接話し、現場ではどのようなことが起こっているのかを具体的に教えていただくことで、自分の考えが独りよがりにならないようにすることも大切です。庁内での議論は時に

深夜にまで及びますが、こうして皆で作り上げる作業はとても刺激的でやりがいを感じています。

また、目の前の仕事に「マニアック」に取り組むほかに、自分は将来何をしたいかという、自分の今と将来を結びつけることも、仕事を続ける上で大事なことだと思っています。休日はNPOに参加したり、前職の同僚や大学時代の友人と会ったりして、自分と畑違いのことをしている人が何を問題だと

今後のキャリア形成
を見据えて

感じているのかを極力知るようにしています。こうしたことは私にとって、社会に対して自分ができていることを考える契機になっており、また、将来自分がどんなことをしていきたいかを考え、そのために今の仕事にどう取り組んでいけばよいのかを考える、良い機会になっています。

官から民へ

国家公務員になる前は、政府系金融機関にて、地域の中小企業向けの融資を担当していました。リーマンショック以来、厳しい経営を強いられている中小企業を多く見る中で、中小企業や地域経済のために金融にできることは何なのかを考えるようになり、金融に関する幅広い業務に携わることでできる金融庁に入庁しました。

マニアックになれる

入庁当初は、専門用語の多さと議論の難しさに戸惑いを覚えました。が、上司や先輩、同僚に基礎から丁寧に教えていただきながら、何とかこなしているのが、入庁後、ある上司に「自分の仕事に対してもっとマニアックになれ」と言われたことです。前例のない仕事が多い金融庁では、納得いくまで調べ、一人ひとりが自分の頭で考えて仕事をするのがとても大事だ、と

様々な視点・立場から
考える

現在私は、店頭デリバティブ取引に関する国際金融規制の本邦導入にかかわる制度企画に携わっています。国際合意に基づく規制ではありますが、日本特有の市場慣行等もあり、どのような



金融庁
総務企画局市場課市場業務室
取引所企画第一係長

さだもと れいこ
定本 礼子

Reiko Sadamoto

Profile

- 平成25年 金融庁入庁（経験者採用）
監督局証券課証券モニタリング室係長
大手証券会社のリスク管理に関する
検査・監督業務
- 平成26年 監督局総務課監督企画室係長
大手邦銀の国際金融規制対応の監督
及び国際金融規制の企画
- 平成27年
～現在 総務企画局市場課市場業務室取引
所企画第一係長
国際的な店頭デリバティブ規制の
本邦導入における制度企画及び総
括業務

係長級

「私流仕事と育児の両立」



一日のタイム
スケジュール 例

5:00	起床
6:00	朝食～子供と一緒に
6:20	出勤～私、夫、子供の順に出発
9:00	職員への連絡、メールの整理、報告書類の作成、打合せなど
19:30	退庁
21:00	息子のサッカースクールのお迎え（ママ友4人と分担して送迎）
21:50	帰宅～娘からの連絡メモを確認
22:00	息子と夜食
23:30	就寝

復帰後の仕事

復帰後も引き続き法人税調査の担当となり、2年のブランクがあることからちゃんと仕事ができるのだろうかと不安でしたが、当時の同僚や先輩から

ちも一緒です。夫も子供のおむつ替えやお風呂、それに洗濯、ごみ出しなど子育てや家事に積極的に協力してくれました。夜9時頃には子供に添い寝しながら私も就寝していましたが、そんな中でも、朝は4時半に起き、ランニングや読書をしたりと自分の時間を作っていました。

仕事との出会い

私は、最初に浜松西税務署に赴任して以降、10年以上法人税調査を担当してきました。

調査の相手は、小さいながらも「会社を経営し、従業員やその家族の生活をも担っている中小企業の社長で、自分の父親よりも年上の方が大半。そんな相手と渡り合い、納めていない「税金」を見つけてくるのが仕事でした。最初は、経理関係書類の見方も分からず、「こんなことも知らないのか!」と社長から怒鳴られ、署に泣きながら



財務省
国税庁名古屋国税局総務部
税務相談室管理係長

ど い し ほ
土井 志保

Shiho Doi

Profile

- 平成10年 名古屋国税局入局（国税専門官採用）
浜松西税務署法人課税部門
企業に対する税務調査担当
- 平成14年 四日市税務署法人課税部門国税調査官
企業に対する特別調査担当
～結婚（夫も同じ職場）
- 平成15年 ～長男出産
育児休業（約1年）
- 平成17年 ～長女出産
育児休業（約3か月）
四日市税務署法人課税部門国税調査官
企業に対する税務調査担当として復帰
- 平成19年 津税務署法人課税部門国税調査官
企業に対する税務調査（広域担当）
- 平成24年 松阪税務署法人課税部門上席国税調査官
法人部門の総括事務及び法人税審理担当
- 平成26年～現在 名古屋国税局総務部税務相談室管理係長
税務相談室内の運営、他部門との連絡調整に関する業務等

出産後の生活

仕事を始めて5年目、年子で2人の

帰ったこともありました。

また、私がいくら説得しても「しばらく休んでいた社長」が、上司の前ではなぜか正直に話をし、「申し訳なかった」とあつさり謝る。そんな悔しい思いもしました。

しかし、最初の上司からの「調査は3年やると面白くなる」との言葉通り、3年目から不正経理の把握が多くなるにつれ、「税務調査」という仕事に充実感を覚えるようになっていきました。

のフォローもあり、スムーズに復帰することができました。

調査日程等は以前から決まっているため、子供の急な発熱の時等は、夫とどちらが休むかで朝から喧嘩となった日もありました。しかし、調査日程等の計画は自分で組めるので、保育園や小学校の行事等あらかじめ分かっている場合は、他の職員に迷惑をかけずに休暇を取得することができるという点ではありがたかったです。

また、育児のため残業ができない中、限られた時間で最大限パフォーマンスを発揮するため、疑問に思ったことはその場で確認する、機動的な調査展開を図る、物事の見極めを早くするなど、検討課題は集中して処理するなど、効率的に調査を進めることで出産前以上に充実感が得られたように思います。

最後に

昨年から、税務相談室の管理係長となり、初めての国税局勤務となりました。今までやってきた調査の仕事とは違い、庶務や他部署等との連絡調整、相談室における環境整備等を担当しています。また、来年には、庁舎移転が予定されているため、その準備等にも携

Message

女性職員へのメッセージ

子育て中でも、勤務時間中は甘えることなく一生懸命仕事に取り組むことで、必ず周りの応援と理解が得られると思います。そのような仕事のしやすい環境を自らつくること、それが一番大切だと思います。

わっています。現在、通勤も遠くなり、帰宅時間も遅くなりましたが、これまで仕事を続けてこられたのは、上司や同僚の理解、それから近くに住む両親や夫の協力、そして何よりも子供の頑張りのおかげであり、本当に感謝しています。

子供を出産し、育児休業を2年間取得。その後、下の子供が5か月になった頃、2人の子供を保育園に預けて仕事に復帰しました。可愛い子供のそばにもう少しいたい気持ちもありましたが、仕事から長く離れることへの焦りが、早めの復帰を決めた一番の理由でした。5時に仕事を終え、保育園にお迎えに行くのは私の役目で、帰宅後も甘えたくて仕方がない2人の子供の相手をするなど、まるで毎日戦争のようでしたが、頑張っているのは私だけではなく、夫や子供た

係長級



一日のタイム
スケジュール 例

(日勤の日)	
4:30	起床
5:45	出勤 (片道 2 時間弱)
8:30	始業～17:00終業
19:00	帰宅
22:00	子供が塾から帰宅後夕飯
(夜勤の日)	
6:30	起床
13:10	出勤
16:00	始業～翌日 9:30終業

「子供に支えられて」

部交通部企画課の監理係長に配属され、子供の中学入学と重なるため、まず自分が役職につくプレッシャーと子供も私もいっぺんに学校・職場環境が変わってしまうことに大きな不安がありました。職場の上司や同僚に恵まれ何とか職務を遂行することができました。係長在職中は、コミュニケーションを大切にすることを常に念頭に置きながらできるだけ関係課に足を運ぶよう心掛けていました。「根回し」という響きは悪いかもしれませんが、仕事をやる上では「根回し」(情報共有)が何よりも重要であると実感しました。

また、一般の方から電話を受けることがありましたが、「俺は女とは話さない!女の役付きは認めない!そんな組織だからダメなんだ!」と罵声を浴びさせられたこともありましたが。この時は理不尽な言葉に反論も頭を過りましたが、「海」という世界で女性の進出の遅れを感じた出来事でもありました。

念願がなって海上交通
センター運用管制官に
新しい仕事に挑戦す

そして、平成27年4月から東京湾海上交通センター運用管制課運用管制官に任命されました。運用管制官は、東京湾や瀬戸内海といった船舶交通が輻輳する海域において、船舶が安全に航行できるよう、必要な情報提供や指導を行っており、入庁当時から勤務を希望していたため、ようやく念願がかなったという思いです。運用管制官として業務に従事するためには、国際条約に準拠した当庁教育機関での研修やOJTによる業務実習など約5か月間の研修を経て運用管制官認定審査に合格する必要があります。この認定審査は、口述と実技からなり、口述試験対

私は、平成5年に海上保学校に入学、平成7年に卒業後、鹿児島及び東京で勤務し、平成11年に結婚しました。平成12年に長男を出産、1年間の育児休業を取得し職場復帰。その9か月後の平成14年4月に、東京の本庁勤務から宮崎県の油津(現 宮崎)海上保安部へ1歳9か月の子供を連れて単身赴任での異動となりました。当時、灯台に泊まりこみで機器の保守・管理

実家や夫、職場の協力を得て夜間の当直勤務等に対応

等を行う滞在勤務がありましたので、滞任勤務の日は実家の母に子供を預けて勤務をしていました。平成17年に神奈川県横須賀保安部に異動となった時には、保育園等子供に子供を預けていました。1年後、子供の預け先を確保し、子供を引き取り一緒に生活を始めたものの、通勤に1時間半近くかかり、早朝7時から19時まで子供を保育園に預けての毎日でした。子供が小学生になった時が1番の問題で、朝は6時半から学校が始まる

まで保育園に預け、朝食は自宅から持参したお弁当を保育園ママの自宅で食べさせていたっていました。また、横須賀及び横浜保安部在勤中は、夜間の当直勤務があり、主人も夜勤のある勤務をしていましたので泊まりが重ならないよう私の職場のほうで調整してもらい当直に入っていました。こうして振り返ると、一番頑張ったのは子供なんだなとつくづく思います。

係長となって

平成25年からは第三管区海上保安本



国土交通省
海上保安庁第三管区海上保安本部東京湾
海上交通センター運用管制課運用管制官

ながた さとみ
永田 聡美

Satomi Nagata

Profile

- 平成5年 海上保安学校入校
- 平成7年 第十管区海上保安部鹿児島航路標識事務所業務第一課管理係
航路標識の保守点検業務等
- 平成10年 海上保安庁灯台部電波標識課ディ
ファレンシャルGPSセンター運用
官付
航路標識の保守点検業務等
- 平成11年 ～結婚
- 平成12年 ～出産
育児休業(1年)
- 平成14年 第十管区海上保安部油津海上保安部
航行援助センター管理官付
航路標識の保守点検業務等
- 平成17年 第三管区海上保安本部横須賀海上保安部
航行援助センター管理官付
航路標識の保守点検業務等
- 平成25年 第三管区海上保安本部交通部企画課
監理係長
部の所掌に属する事務の総合調整等
- 平成27年
～現在 第三管区海上保安本部東京湾海上
交通センター運用管制課運用管制官
東京湾及びその付近海域を航行する
船舶に対する安全に関する情報
提供や航行管制等

※経歴一部省略

Message

女性職員へのメッセージ

育児と仕事の両立では、制度が充実しているよういが、ぶち当たる壁は必ずあると思います。きつと話を聞いてくれる方がいるはず。いろいろ話をしてみてください。

係長級

「未来の女性調査官へ」



一日のタイム
スケジュール 例

8:30	登庁（業務開始）
10:00	請負先との打合せ（システム開発関係）
12:00	昼食（IT検査に関する勉強会のメンバーとランチミーティング）
15:00	入札説明会（調達案件についての請負先への説明会）
18:00	退庁
18:30	IT関係の外部の勉強会に参加
22:00	帰宅

情報システム部門での仕事

会計検査院には、検査業務の他に、組織の事務的な業務を行う部署があり

ます倉庫に放置されていた事態がありました。また、ODAにより整備された鉄道の軌道等を検査したところ、軌道が壊れたままとなっていて列車が運行していない事態もありました。このような場合に、私たちが確認した結果により、ODAの効果が発現するように、その事態の発生原因を究明し、改善策を検討するなどして、指摘をします。

このように、同じ組織の中でも、人事異動により、未知の分野の業務を担当することは珍しくありません。こういう時に、私が心掛けていることは、どんな分野の業務でも、苦手意識を持たず、興味を持って、まずは飛び込んでみる、学んでみるということです。未知の分野との出会いは、今までとは全く違う分野の人達に出会うことができるチャンスでもあります。そういう人達と意見交換をし、交流を深めることで、より広い視野で物事を見て、考えることができるようになると思います。例えば、私は業務終了後に、外部のIT系の勉強会に参加するなどして、いろんな人と出会うようにしました。また、新たな分野について分からないことが多ければ、例えば、その分野

Message

女性職員へのメッセージ

私はこれまで仕事をしてきて、「女性であること」を制約と感じたことはありませんでした。公務員は、そのような制約を気にすることなく、「やりたいこと」に取り組みやすい環境なのかもしれません。ぜひ一緒に頑張りたいと思います！

今後、業務内容が変化したり、ライフスタイルが変化することで戸惑うことは出てくるだろうと思いますが、興味を持って飛び込んでみる意識を忘れずにいたいと思っています。

の資格試験の勉強をすることで、モチベーションを維持しつつ、学んでいくことができるように思います。私はITのことについて学ぶときには、情報処理技術者試験の対策用の勉強をしました。勉強をしてITについて分かることが増えると、業務においても分かること、できることが増えていきます。こうなると、段々と情報システム部門の仕事が楽しく感じられるようになります。

会計検査院の仕事

会計検査院は、国会及び裁判所に属せず、内閣からも独立した憲法上の機関として、国や法律で定められた機関（府省、独立行政法人等）の会計を検査し、会計経理が正しく行われるように監督することが仕事です。私たちは、検査のために、各地に出張して、税金が使われている場所、例えば公共工事の工事現場に行き、現場を目で見て、担当者から話を聞きます。会計検査院の仕事は男性も女性も関係なく、出張

ODAの検査

私は外務省等を検査する課に所属していた時に、日本が諸外国に供与しているODAの検査をしていました。ODAなので、現場といえば、もちろん外国です。しかも、旅行などでは行けないような、首都から遠く離れた場所まで行きます。現場では、ODAを利用して建設した施設などを確認し、そ

の利用状況等について現地の人から直接話を聞きます。例えば、ODAによって建設された小学校に行った時、その小学校に通う子供たちが、ODAへのお礼、日本から現地に来てくれたことへのお礼として、歌や踊りを披露してくれたことがありました。日本が供与したODAが役に立っていると実感しました。一方で、ある国の機関に対してODAにより供与された機材があり、この機材が利用されているかを検査したところ、機材の一部が段ボールに梱包されたま



会計検査院
事務総長官房上席情報処理調査官付
情報処理調査官

うわとこ えり

上床 絵理

Eri Uwatoko

Profile

- 平成16年 会計検査院入庁（II種（行政区分）採用）
第5局上席調査官（融資機関担当）付
事務官
政府系金融機関等に対する検査業務
事務総長官房総務課係員
同年12月、配置換
情報公開、文書管理業務
- 平成19年 第1局外務検査課事務官
外務省等に対する検査業務
- 平成21年 第4局農林水産検査第3課調査官補
農林水産省（水産庁）等に対する検査業務
- 平成23年～現在 事務総長官房上席情報処理調査官
付情報処理調査官
会計検査院のITに関する業務（情報システムの開発、運用等）

本省課長補佐級

「新しい発見とともに」

一日のタイム
スケジュール 例

7:40	起床
9:15	登庁、メール確認
10:30	課内打合せ
12:00	昼食
13:30	幹部説明
15:00	資料作成
18:30	退庁
19:00	書店に寄って本を購入
20:00	夕食
21:00	片付け、洗濯、入浴等
23:00	読書
24:00	就寝

Message

女性職員へのメッセージ

「女性」といっても、一人ひとりとは全く違います。「女性はこうあるべき」といったイメージに惑わされず、一歩ずつ自分の道を進んでいくことで新しい景色が見えてくるのではないかと考えています。

自分は親も共働きだったため、学生時代にはずっと働いていくことについて何の疑問も持っていませんでした。



悩みながらも前へ

その後数年を経て再び国家公務員の人事制度に携わることとなり、参事官補佐という立場になったことで、様々な人と議論しながら政策を考えていく面白さをより感じられるようになりました。まだまだ自分の未熟さを痛感して焦り、落ち込むことも少なくありませんが、自分なりに試行錯誤しながら前に進んでいければと思います。

それでも、いざ働き始めると色々なことが起こり、このまま続けていけるのか悩んだことも少なくありません。最近では、人生はいつ何が起きるか分からないので、将来のことをあれこれ悩んでいても仕方がない、その時にできる決断をするしかないとし割り切れるようになりました。

これまで自分を辛抱強く指導して育ててくださった多くの方がいたからこそ、今ここで働いていられるのであり、周囲への感謝の気持ちを忘れず、前向きにこれからも働いていけたらと考えています。



総務省に入省後、郵政行政、国家公務員の人事制度、情報通信に関する国際協力、行政手続のオンライン化等、非常に幅広い分野を経験させていただきました。新しいところへ行ってその分野を勉強すると、過去携わってきた人たちの知恵や苦労を感じられたり、これから広まるかもしれない新しい技術に触れることができたりと、いつも新しい発見があり、その度にこの仕事の奥深さを感じています。



働くほどに奥深い

それぞれの部署で面白い経験を積みせていただきましたが、特に最初の数年間は「激動」の、印象深い時期でした。入省して数か月で政権交代があり、秋には新しく発足した郵政改革推進室に行くこととなりました。この法案策定プロジェクトチームの中で、法案総括グループとして全体の進捗管理や法制局等との連絡調整を担当していました。全く先が見えない状態の中、コツコツ積み重ねてきてもう少しで形になるというところで大きく方向転換を迫られ、最初からやり直しとなるこ

ともありました。そんな中でもあきらめずに進んでいくことで一つの形になった時の達成感は、今でも忘れられません。

次の国家公務員の給与制度を担当したときには、ちょうど臨時の引下げが議論されており、非常に体力的に厳しかった時期でした。当時は1日1日を生き抜くことで精一杯でしたが、この時期を乗り越えたことで、その後大変なことがあったときにも、「あの時でも何とかあったのだから今回も大丈夫」という自信になったと感じています。



内閣官房
内閣人事局参事官補佐(高齢対策担当)

わたなべ なおえ

渡邊 直恵

Naoe Watanabe

Profile

- 平成21年** 総務省入省（1種（法律区分）採用）
情報流通行政局郵政行政部企画課係員
部内の予算のとりまとめ等の業務
内閣官房郵政改革推進室係員
郵政改革関連法案の立案作業
- 平成23年** 人事・恩給局給与第一係長
国家公務員の給与制度を担当
- 平成25年** 情報通信国際戦略局国際政策課欧州係長
EU、欧州諸国との情報通信分野の協力
- 平成26年** 行政管理局行政情報システム企画課主査
行政手続のオンライン利用の促進
- 平成27年～現在** 内閣官房内閣人事局参事官補佐（高齢対策担当）
国家公務員の雇用年金接続等

本省課長補佐級

「チャレンジを忘れずに」

一日のタイム
スケジュール 例

8:00	起床
8:45	出勤中はBBCニュースで英語の復習
10:00	県警担当者との打合せ
12:00	同僚課員と国土交通省の食堂で昼食
13:00	海外出張の結果について幹部へ報告
14:00	在京FBI担当者との情報交換
15:00	依頼を受けた講演のための資料準備
17:00	日本犯罪対策センターでの打合せ
18:00	海外官民連携団体とのビデオ会議
19:00	同僚及びセキュリティ事業者との夕食
21:00	帰宅

私の地方での勤務経験は、入庁した年の冬から約1年間の群馬県での研修と、入庁5年目の1年間の愛知県での勤務です。最初の群馬県での研修では、警察の各部門で捜査官や警察技官がどのような業務を行っているかについて実体験させていただきました。その後、警察庁での勤務を経て愛知

地方や海外での勤務

様々な方々との交流を通じて、新しい情報に触れることができると、自分の人生の幅も広がりますし、考え方をリフレッシュさせることもできます。

県で勤務した時には、課の次席として勤務をしましたので、課員の皆さんが最大限に力を発揮して仕事ができるよう、個人の性格や得意な業務等に配慮しながら、快適な職務環境づくりを目指しました。

さらに、入庁14年目にはオランダ国家警察で勤務する機会も頂き、海外で進みつつある有機的な国際共同捜査を目の当たりにすることができました。

地方機関への転勤や他の省庁への出向の際には、新たな職場環境、居住環境に馴染めるかどうか不安がつきものですが、実際に行ってみれば何とかなることも多いものです。新しい環境での人々の習慣やそこに属する人々の性格・人間関係等の把握に努めた上で、自分の長所をいかしつつ、環境に適合していくほかはありません。これは海外に行った場合でも同じで、自分のことだけでなく、周りの人のことを考えながら、みんなが楽しく過ごせる環境づくりに協力する努力をしていくことが重要だと考えています。

そういった不安を乗り越えて、新しい環境で仕事をしてみると、新しい経験や新しい知見を得ることができ、そ

Message

女性職員へのメッセージ

女性も男性も、一人ひとりの個性をいかし、相互に補完しながら、全体で良い仕事ができるのが理想だと思います。女性という長所もいかし、自分も周りもハッピーにできる職業人を目指して共に頑張りましょう。

警察庁での勤務

警察庁での勤務は、原則として2年前後で次のポストへ異動となるので、たくさん業務に携わることができ、また異動の機会が多くありますので、やりたい業務を希望し続けられ、いつかはその業務に携わることができる場合が多いのが魅力の一つであると思います。私も色々な業務を経験したいと考えて警察庁に入庁しましたが、私の場合、結果的には、警察庁での勤務のみならず、愛知県での勤務も、出向し

サイバーセキュリティの仕事

実際にこの分野に携わってみると、インターネットの技術は日進月歩であり、一方で新たなサイバー犯罪・サイバー攻撃の手法が次々に出現し、これに対応するための仕組みや技術が生み出されるなど、日々新たに勉強するこ

とが多く、興味の尽きない分野であるということが分かりました。また、特にサイバー犯罪・サイバー攻撃による被害防止対策の推進に当たっては、関係する他の省庁だけでなく、関連団体、IT企業、情報セキュリティ企業の方々と情報交換をしながら業務を進めていく必要があるため、公務員だけでなく民間の方々とも日々交流できる接点があるという点も、私がこの仕事で好きなのところです。仕事等が忙しくなるとつい自分の周りのことばかりに注意が向きがちですが、こうした

警察庁
生活安全局情報技術犯罪対策課課長補佐まにた ゆみ
間仁田裕美

Yumi Manita

Profile

- 平成13年 警察庁入庁（1種（建築区分）採用）
情報通信局情報通信企画課
- 平成20年 内閣官房IT担当室主幹
日本におけるセキュリティを確保したIT戦略の推進
- 平成22年 警察庁警備局警備企画課課長補佐
サイバー攻撃対策の推進
- 平成25年 生活安全局情報技術犯罪対策課課長補佐
サイバー犯罪対策における官民連携した被害防止対策の推進
- 平成26年 オランダ国家警察ハイテク犯罪特別捜査隊
欧州諸国におけるサイバー犯罪対策の取組調査
- 平成27年～現在 警察庁生活安全局情報技術犯罪対策課課長補佐
サイバー犯罪対策における広報啓発・国際連携の推進

※経歴一部省略

「プライオリティを意識して」

はじめに

入省以来10年余り、自治体への出向や米国留学など様々なフィールドで職務経験を積んできました。このように、国家公務員は職務において多様な経験ができるチャンスがたくさんあります。しかしながら、時間は有限です。様々なチャンスがあるからこそ、常に自分の中で優先順位をつけて、自分が今何をやるべきかを意識して行動することが大切だと思います。

多くの職務経験

国家公務員を志した頃から、10年位はとにかく色々なことをやってみようという思いがありました。入省当時の私の知識経験は基本的には机の上の勉強から得たものであったので、実際に多様な分野・異なる場所での職務経験を積むことで、公務を担う上での視点を豊かにしたいと思ったからです。

その思いどおり、今までとりとめもないほど様々な仕事をさせてもらいました。県庁での勤務、本省での行政機

おわりに

振り返ってみれば、私は国家公務員ならではのチャンスや制度を多く活用させていただいていると思います。そのように多様な経験を積ませてもらう環境や家族に感謝しながら、これからも仕事をしていきたいと考えています。

タイムマネージメント

とりとめもなく異動を続けてきた大丈夫だろうかと思いつくこともありましたが、若いうちに多様な経験や出会いを積んできたことが、実際の職務にも生かされたと感じています。

業務多忙で時間がないと嘆くことは多いですが、それは皆同じこと。仕事でもプライベートでも、常にプライオリティを意識して行動するようにしてきました。例えば、仕事が忙しかつ夫が単身赴任をしている中で留学準備をしているときは心が折れそうになりましたが、長期在外研究員制度で留学するにはタイムリミットがあるので、

育児休業とその後

現在、私は育児休業を頂いています。入省以来仕事中心に生きてきた中で、仕事や研究の課題がないという状況は初めてであり、世間から取り残されるような焦燥感があることは事実です。しかしながら、子供と24時間一緒に過ごす育児こそ今でしかできないことであり、安心して育児休業をいただいている職場や家族に感謝しています。

また、子を持つ母親として市区町村の行政サービスや福祉制度のユーザーになり、平日の日中に職場にこもって接することのなかった人達と出会うことができたことは育児休業中ならではの経験であり、今後行政官として仕事をしていく上でも糧になっていると感じています。

Message

女性職員へのメッセージ

常にプライオリティを意識することが重要だと思います。日々仕事に追われていると、後から頑張ればよいことと今でしか出来ないことの区別が分からなくなってしまうので、自分のキャリアプラン・ライフプランを長期的に考えた上で、その見極めをすることが大切だと思います。



総務省
行政評価局評価監視調査官

た な か ま ゆ み
田中 真弓
Mayumi Tanaka

Profile

- 平成16年 総務省入省（1種（法律区分）採用）
福井県総合政策部政策推進課
福井県の重要施策の取りまとめ・全国国事会対応
- 平成18年 総務省消防庁救急企画室
救急制度・新型インフルエンザ対策の企画、立案
- 平成19年 自治行政局行政課
地方分権の推進・地方自治体の行政制度の検討
- 平成20年 行政管理局（査定）
厚生労働省の機構・定員の査定
- 平成23年 行政官長期在外研修（米国）
コロンビア大学ロースクール（LLM）、ハーバード大学ケネディスクール（MPA）へ留学
- 平成25年 内閣官房社会保障改革担当室
マイナンバー制度の導入準備
- 平成26年 特定個人情報保護委員会事務局
マイナンバー制度における個人情報保護制度の導入準備
- 平成27年
～現在 育児休業

※経歴一部省略

本省課長補佐級

「単身子連れの働き方」

一日のタイム
スケジュール 例

4:45	起床、子供と共に朝食
6:00	スクールバス見送り後、地元紙朝刊チェック
8:00	出勤（執務室内では、常に地元テレビ報道専門チャンネルをON）
12:00	和食レストランで国会議員と会食
14:30	帰館後、記録作成、照会対応
18:30	帰宅、子供と共に夕食
20:45	就寝

りましたが、育児を通じて人間としての力が鍛えられました。

復帰当初は、単身での両立への不安から4時間勤務から始めましたが、仕事により育児ストレスがリセットされ、子供に会えば癒やされました。配属先は自分が何ら専門性を持たない事項を扱う課でしたが、組織の一員として可能なことをできる限り行いつつ、自分の不在時も組織の機能が損なわれないバックアップに常に留意しました。子供の成長に合わせ勤務時間も年々増やしましたが、単身で双方の親も地方在住の私にとって、次なる壁は

育児支援制度が終了する「就学」でした。このため、家事補助者雇用が容易な東南アジアへの転勤を希望しました。

10年ぶりの大統領交代を挟む政治的に重要な時期にインドネシア大使館で内政を担当し、中堅専門職として責務を果たせる充実感は大きなものでした。働き方も中堅故に柔軟にでき、深夜残業が常だった前回と異なり、朝の早い現地の生活に合わせ、会食は朝食・昼食中心、移動の車中等隙間時間を活用し、必要があれば朝早く出勤するという朝型を実践しています。

生活面では、「おばあちゃん」機能を果たしてくれる住み込みの家事補助者の確保に努め、最終的に良い人に巡り会い、大使公邸での会食同席や出張等留守にする場合は子供を任せています。子供は、低学年の頃は、常に家にいる友達之母親（駐在員夫人）と比べ寂しさを吐露することもありましたが、学年が進むと、通訳業務を控え勉強する私を励ましたり、むしろ母の仕事を誇りに思っている言動が見られ、仕事へのモチベーションにつながりま

Message

女性職員へのメッセージ

出産や育児を通じて、リスク管理、時間管理、忍耐力など、その後の仕事にも有益な能力が備わります。結婚や出産のタイミングは人それぞれですが、チャンスと捉えて「両立」を楽しみましょう！

独身・単身時代

インドネシア語専門職員として入省2年目から7年間インドネシアに赴任しました。地方での下宿生活だった語学研修中は、アジア経済危機がインドネシアにも波及し、スハルト長期政権に対する不満が鬱積する時期と重なり、続いての大使館勤務中は、ジャカルタ暴動に伴う在留邦人退避やスハルト政権崩壊後の民主化プロセス等インドネシア史に残る出来事に遭遇しました。巡り合わせとは言え、インドネシ

ア語専門職員としてこの体験は後のかけがえない財産となりました。大使館勤務後は地方勤務を希望し、マカッサル総領事館に異動しました。総領事を含め4人の小公館で、副担当も含めると総領事館業務はほぼ全てを網羅していました。私生活では、マカッサル勤務中に結婚しましたが、夫は大阪在住のため生活は変わりませんでした。

帰国後の本省では、1人班の東ティモール・ブルネイ班として両国との2国間関係を担当しました。東ティモールの国造り支援や皇太子殿下のブルネ

イ御訪問の同行が印象深く、また、この間も要人通訳や津波被災支援のため3週間のアチエ出張等、インドネシアに携わる機会もありました。インドネシア班に課内異動した矢先、双子妊娠が判明し、終電帰りが常態化した長時間勤務を改めました。

単身子連れの本省勤務

夫との同居は休職中しか見込めないため、3年間育児休業することにした。双子「母」業は、長時間勤務の方が楽と思えるほど心身過酷な時もありました。

なお、私の復職以来、夫とは別居となりましたが、東京での3年間は毎週末夫が上京したため、平日は子供と会える時間には帰宅しない夫を持つ家庭と大差ないと捉えていました。ジャカルタと大阪に離れた現在も、子供の学校行事に合わせ毎月のように往來しています。日々の子供との幸せな生活を私が独占している「罪悪感」も感じますが、精神的な絆を重視する1つの家族の形と捉えています。

今後も、その時々家族の事情に合わせて、自分なりの均衡点を模索していこうと考えています。



外務省
在インドネシア日本国大使館政務部一等書記官

まつしろ か つ み
松代 佳津美

Katsumi Matsushiro

Profile

- 平成7年 外務省入省（外務省専門職員（インドネシア語専門職）採用）
- 平成8年 在外研修員（インドネシア語）
国立ガジャマダ大学（社会政治学修士号取得）
- 平成10年 在インドネシア日本国大使館三等書記官
総務班を経て、政務班で民主化プロセス等内政を担当
- 平成12年 在マカッサル日本国総領事館副領事
政務、経済協力、広報文化、領事業務等幅広く担当
- 平成14年 ～結婚（夫は大阪在住のため別居のまま）
- 平成15年 アジア大洋州局南東アジア第二課事務官
ブルネイ・東ティモールとの二国間関係全般を担当
- 平成18年 ～出産
育児休業（3年）（大阪在住の夫と同居）
- 平成21年 北米局北米第二課事務官
日米財界交流等担当
早出勤や育児時間を利用して、5時間勤務から7時間勤務へ
- 平成24年～現在 在インドネシア日本国大使館政務部一等書記官
内政担当

※経歴一部省略

本省課長補佐級

一日のタイム
スケジュール 例

7:00	起床
9:30	登庁
10:00	説明資料の確認
11:00	陳情団体への説明
12:00	昼食
14:00	打合せ
15:30	来客対応
16:30	打合せ
19:30	退庁
24:30	就寝

「一歩踏み出す勇気」

国立大学から本省勤務へ

私の最初の勤務場所は大学の医学部附属病院で、外来患者さんの受付や医療費の計算業務を行っていました。毎日、たくさんのお患者さんが来院されるのでとても忙しかったのですが、2年目には先輩の指導をするなど充実していたと思います。ただ、当時所属していた部署では男女の仕事の役割が決まっており、この先いくら頑張ってもやれる業務が限られてしまうのではな

たので不安で仕方なかったです。そんなとき、上司が「管理職としてやるように本省で仕事をしてきたのだから大丈夫」と言ってくれました。この言葉を頼りに新たな勤務地へ向かったのです。大学では、全学生が受講する教養教育の整備と文部科学省が実施する補助金事業の獲得が主な仕事でした。本省では事務方の中で調整をすればよかったのですが、大学では教員との調整も必要になってきます。仕事を進める上で、ここが一番難しいと感じたところでした。一度、トラブルになってしまったことがあり、何とか納めま



文部科学省
生涯学習政策局青少年教育課
青少年体験活動推進専門官

ゆざわ まきこ
湯澤 麻起子

Makiko Yuzawa

Profile

- 平成4年 千葉県入職(II種(行政区分)採用)
医学部附属病院で外来患者受付、医療費の計算
- 平成6年 文部省大臣官房調査統計企画課
教育に関する調査業務
- 平成11年 大臣官房調査統計企画課管理係主任
統計調査の申請業務
- 平成13年 文部科学省生涯学習政策局男女共同
参画学習課専門職
男女共同参画の推進
- 平成20年 国立大学法人大分大学教育支援課長
教養教育の整備、補助金事業の獲得
- 平成22年 文部科学省スポーツ・青少年局学校
健康教育課課長補佐
子供の健康教育の推進
- 平成25年 内閣府男女共同参画局課長補佐
DV防止啓発、ワーク・ライフ・バ
ランスの推進
- 平成27年
～現在 文部科学省生涯学習政策局青少年教
育課青少年体験活動推進専門官
青少年の体験活動、読書活動の推進

※経歴一部省略

いかという不安がありました。また、もう少し幅の広い仕事をしてみたいという欲も出ていたと思います。それならば、思い切って別の世界に飛び込んでみようと考え、本省への転任試験を受けました。

本省での勤務

本省では、男女の別なく仕事をさせてもらいましたが、その分、大変なときもありました。慣れるに従い仕事も面白くなってきて、特に係長になってからは、会議の進め方を考えたり、施

したが、丁寧なコミュニケーションが必要だな、と痛感しました。

本省の課長補佐として

課長補佐になってからは、これまでと仕事の捉え方が変わってきたように感じます。例えば、担当する係の業務の進捗状況の管理はもちろん、職員のワーク・ライフ・バランスにも気を配るようになりました。また、自分が担当する施策を推進していくには省内外でどのように調整し、発信していけばよいのかといったことも考えるようになりしました。おそらく、大学で管理職

策を推進するための事業を企画したりするなど、ある程度自分で判断して仕事を進められることにやりがいを感じました。また、国会答弁の作成や国会議員レク対応なども国家公務員としてステップアップが図られたと思います。

地方大学での勤務

30代後半に管理職として国立大学法人勤務の内示をいただきました。場所は大分県。九州に住んだこともなければ、知り合いもいません。まして、管理職という職責で仕事をするわけでは

なしとしての勤務経験があったからではないかな、と思っています。最初は慣れない土地での勤務で大変でしたが、自分を成長させてくれた貴重な経験でした。



Message

女性職員へのメッセージ

公務員は女性にとって働きやすい職業だと思います。せっかく良い環境にいるのですから、存分に力を発揮してほしいです。

本省課長補佐級

「国際社会の舞台から」

一日のタイム
スケジュール 例

7:30	起床
9:20	出勤
10:00	メール・電話で日本と連絡。※時差の関係上、日本との調整は午前中に行う。
13:00	昼食 (OECDの担当課長と意見交換)
14:30	OECDの会議出席 (日本の政策紹介)
18:00	会議終了
19:30	夕食 (日本からの出張者と今後の対応について打合せ)
22:30	帰宅
23:00	メールチェック、フランス語の勉強等
24:00	就寝

仕事の原点、やりがい、悩み

ありますが、興味があれば積極的にチャレンジしていただきたいですし、私も国際社会での仕事の面白さをもっと伝えていきたいです。

私は元々国際分野の仕事に興味があったのですが、その土台として人々の生活を支える社会保障について我が国の制度がどうなっているのかを学びたい、そしてその制度づくりに携わりたいとの思いから厚生労働省に入省し、これまで医療、雇用、保育などの分野で経験を積んできました。

やりたいことを見失ったり、急に部下を持つてマネジメントに戸惑ったりと悩むことが多かったのですが、うまく自分なりの気分転換方法を見つけたことで、少しずつ自信をつけていくことができたような気がしています。

キャリアアップを通して
得られるもの

以前、尊敬する女性の先輩が仰っていた「キャリアアップのチャンスがあったら、迷わずにチャレンジして欲しい」という言葉が心に残っています。確かに、キャリアアップすることで責任が増えて重い仕事を任せられる場面も多くなりますが、その分得られる

初めての海外勤務、
マルチ外交の現場で

私は現在、パリにあるOECD（経済開発協力機構）日本政府代表部で勤務しています。OECDで働いていると誤解されがちなのですが、日本政府代表部は、OECD本体（国際機関）ではなく、OECDと東京の本省との間の連絡調整を担う外務省の出先機関です。OECDは、経済や開発だけでなく、教育、科学技術、農業、雇用など様々な分野を取り扱う「世界最大のシンクタンク」とも呼ばれる研究機関で、先進国間で共通の政策課題に関す

る議論や、国際比較データの提供等を行っています。

代表部の役割は、日本の政策等を紹介してOECDの議論に貢献することにも、OECDの研究結果や政策提言を我が国の政策に活用していくという双方向での橋渡しを行うことですが、その中で、私は医療や年金など社会保障分野を担当しています。これまで2年間の留学期間を除けば、厚生労働省の外で仕事をすることは初めてなのですが、代表部には、外務省だけでなく私のような他省庁からの出向者も多く、様々なバックグラウンドを持つ方と議論をしながら新たな視点を得るこ

とができ、毎日良い刺激を受けています。OECDの会議に出席したり、事務局のカウンターパートと話をする機会も多いのですが、そこですでに驚いたのが、会議での他国からの出張者の顔ぶれや、事務局の中で活躍する女性の割合の多さでした。個別に話を聞くと、それぞれに家庭や育児との両立には苦労している様子が伺えますが、国際社会の現場で当たり前のようによくの女性が活躍している様子は印象的でしたし、日本からもっと多くの女性に出てきてもらいたいという思いを強くしました。もちろん、ライフステージによって海外勤務や出張が難しいことも

情報の質・量も変わってきますし、人脈を築く機会も増え、自分の仕事の意義について考え直したり、新たな問題意識を得るチャンスにもなります。また、仕事のメリハリがつけられるようになり、自由時間とのバランスが取りやすくなるというメリットもあります。私自身も異動したり立場が変わったりする度に、最初はきつく感じることも多いのですが、とにかく何でも吸収する気持ちで勉強し、さらに周りの人とよくコミュニケーションを取ってチームワークを良くすることを心掛けるようにしてきました。これからも、きつと多くの困難な場面があると思いますが、目の前に課されたタスクをこなすだけではなく、より広い視野を持って前向きに仕事に取り組んでいきたいです。

Message

女性職員へのメッセージ

良い意味で、これまで職場で「女性であること」を意識させられたことはありません。バリバリ働くもよし、ライフステージに応じて家庭・育児との両立を目指すもよし、様々な選択肢があるのがキャリア女性の魅力だと思っています。



厚生労働省（外務省出向中）
在パリ OECD 日本政府代表部一等書記官

のむらひさよ
乃村 久代

Hisayo Nomura

Profile

- 平成15年 厚生労働省入省（1種（法律区分）採用）
労働基準局安全衛生部計画課法規係員
労働者の安全やメンタルヘルス対策等に関する業務
- 平成18年 雇用均等・児童家庭局保育課企画法令係長
子育て支援の充実、認定こども園の立ち上げ等に関する業務
- 平成20年 職業能力開発局総務課総括係長
金融危機後の緊急雇用対策、職業訓練の充実等に関する業務
- 平成22年 英国留学
社会政策、公共政策の修士号取得
- 平成24年 厚生労働省医薬食品局総務課医薬品副作用被害対策室長補佐
再生医療製品に対する薬事規制の法制化
- 平成26年 職業安定局派遣・有期労働対策部企画課長補佐
若年者雇用対策の法制化
- 平成27年
～現在 在パリ OECD 日本政府代表部一等書記官
アタッシュ業務（医療、社会保障分野）



一日のタイムスケジュール 例

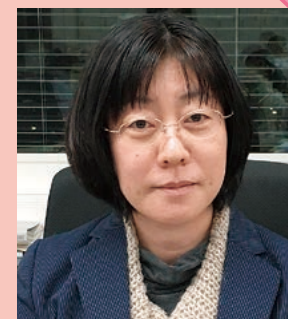
6:15	起床、身支度。朝食担当は相方
6:45	朝食
7:05	出勤
8:45	始業
17:30	退庁
18:55	学童保育へお迎え
19:10	帰宅、夕食準備
19:30	夕食
21:30	寝かしつけ
23:30	就寝

「様々な経験を糧に」

結婚・出産前に得た仕事の基盤

入省から第一子出産までの10年間で学んできた仕事の進め方や知識、それが今の限られた時間でこなす業務の支えとなっていると感じています。まだ右往左往しながら窓口業務をやっていた頃、あるラインで数年がかりのプロジェクトとして作成を行っていた指針が完成しました。そのとき、そのラインの補佐が仰っていた、「国は大体2年で異動になる。専門官、補佐クラス

直前に第二子妊娠が判明。長期のプランクが不安で、当時は凄く落ち込みました。結果的には、第一子のときよりずっと順調な妊婦生活を過ごせたので、大正解だったのですが、「あんまり落ち込むと生まれてくる赤ちゃんに悪いよ。ちゃんと誕生を喜んであげよう。」と相方に言われるまで気持ちになかなか立て直せなかったですね。復帰後に自分が仕事を果たせるかも全く自信がなくて、一時は転職も考えました。……でも復帰してみると、プランクは関係なかったです。環境省は、異動先でこれまでと全く違う分野を



環境省
大臣官房廃棄物・リサイクル対策部
廃棄物対策課浄化槽推進室浄化槽企画官

よしかわ けいこ
吉川 圭子
Keiko Yoshikawa

Profile

- 平成7年** 厚生省入省（1種（土木区分）採用）生活衛生局水道環境部環境整備課産業廃棄物対策室係員
技術係・室窓口
- 平成11年** 生活衛生局水道環境部水道整備課給水装置係長
廃棄物処理法改正法案作成作業等に従事
～結婚
- 平成13年** 短期在外研究（アメリカ）
「米国廃棄物行政に係るリスクマネジメント手法の適用について」をテーマに半年間の在外研究（単身赴任）
- 平成14年** 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課適正処理推進室有害廃棄物対策専門官
産廃特措法案作成作業等に従事
- 平成18年** ～第一子出産
育児休業（1年6か月）
- 平成21年** ～第二子出産
育児休業延長（1年1か月）
- 平成27年～現在** 大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課浄化槽推進室浄化槽企画官
浄化槽に係る制度の企画・立案業務

※経歴一部省略

復帰後

育児短時間勤務で4時間55分という勤務形態ではありましたが、復帰直後のポストで鳥類へのリスク評価・管理マニュアルを策定するというプロジェクトを在籍中にほぼやり遂げることができ、短時間勤務であってもダイナミクスのある仕事ができたといい点で、大きな自信を得ることができました。もちろん周りのサポートあつてのことですが、育休からの復帰後は、残業が難しく、仕事をもち帰っても思いうつ

ら勉強して担当することが多いので、それと同じことなんですよ。異動に慣れ親しんでいるという点で、民間より有利かも、なんて思ったりもしました。ちなみに我が家の育児は完全分業制で、朝ご飯＆朝の子供たちの送り出しは相方が、夕食＆学童へのお迎えは私が担当し、出張や国会対応等の緊急時はもう一方がカバーしています。二人で分業だから何とかやれていると、日々相方には感謝感謝です。そして両親の支援はもとより、育休中に培った近所との絆にも大いに助けられています。

くらいになったら、その2年で少なくとも1つはこれをやった、というものができるよう心掛けたいね。」という言葉が心に残っています。また、課の業務は非常に幅広いものでしたが、当時の総括補佐が、各分野の5年間の目標と、毎年の業務を一枚にまとめた表を作ってくださり、自分のやっている仕事の目指すべき方向というのを俯瞰できたときの目から鱗が落ちるような思いが今でも忘れられません。こうした尊敬できる諸先輩に学び、自分も、短いスパンでの異動であっても何かし

妊娠から復帰まで

産休に入るまで、体調管理を甘く見て残業を続けた結果、切迫流産になり、室長をはじめ周囲に多大な迷惑をおかけしてしまいました。そして1年半の育休を経て、相方と育休を交代して復帰する予定だったのですが、その

には対応できないので、緩急付けて効率的に仕事するスキルが磨かれたと感じています。休日の啓発イベントに子供達が来てくれて、ママカッコいいと言ってくれたときなど、本当に嬉しかったものです。そして、育休中の自己啓発、参加した育児集会の情報、地域活動なども、何かしら今の公務に生かしている部分があると感じています。子育ても仕事も、きついことも悩むこともありますが、やりがいも大いにあります。周囲の助けに感謝を忘れず、これからも前向きに取り組んでいきたいと思います。

Message

女性職員へのメッセージ

国家公務員には、男女垣根なく仕事ができ、両性ともに子育てや介護等と仕事を両立できる制度が用意されています。気張りすぎず、様々な経験を自分の糧として、できることを頑張ってまいりましょう。

本省課長補佐級

「母として職業人として」

一日のタイム
スケジュール 例

5:00	起床、子供の弁当作り
6:30	娘（高1）と出発
8:00	登庁
8:45	本部定例ミーティング
10:30	駐屯地で予備自衛官等制度教育
12:00	昼休み〜同僚とジョギング
14:00	企業訪問し、予備自衛官等制度説明
18:30	退庁
19:30	息子（小6）の習い事の迎え、帰宅
20:00	子供の宿題チェック、家事を夫と分担
23:00	就寝

仕事はチームで

育児や介護等、家庭の事情を抱えているのは女性ばかりではありません。年上の男性も含め7名の部下と働いていますが、皆それぞれ私生活上の懸案を持ちつつ、公私のバランスを図り職場にきています。お互い様と助け合い、チームとしてパフォーマンスを発揮できればよいので、信頼関係と情報共有を大切に「チームで仕事をする」環境を整えるよう心掛けています。私生活で心配事があると仕事に集中できないので、個人的なことも話しやすい

自衛隊の「営業マン」

自衛隊地方協力本部（地本）は、各都道府県における防衛省・自衛隊の窓口、いわゆるワンストップサービスを担う機関で、一般企業でいえば営業所のようなところです。自治体との連絡調整、自衛官等の募集・再就職援助、広報等地域に密着した幅広い業務を行っています。私は予備自衛官等に関する業務を担当しています。予備自衛官等は、普段は社会人として働きながら決められた日数の訓練に参加し、い

「母」の転動

国家公務員という職を選んだのだから、全国規模で広い視野で仕事したいと思っていましたが、子育てや介護の事情から通勤圏での勤務を続けていました。東日本大震災の翌年、宮城県への異動の打診があり、家族と相談の結果、当時中学1年の娘と小学3年の息子を夫に託し単身赴任することを決めました。「親の都合を子供に押しつけてかわいそう」「母親がいないなんて子供に悪影響がある」という声に心が揺れましたが、「自然体でいけば大丈夫」という言葉には救われました。何より、せっかく機会が巡ってきたのに、今行かなくていつ行くのかという気持ちが強かったです。子供達も「頑張つて」と背中を押してくれました。初めての地方勤務では、仕事の幅が広がり、数々の気付きがあり、目の前

職場の理解と職場への理解

ざという時には国防や災害派遣等の任務で活躍します。企業を訪問して説明を行ったり、部隊に出向いて調整したりといった自衛隊の「営業マン」としての仕事にやりがいを感じています。

地本では、緊急事態に備え、職員（陸海空の自衛官と事務官）が24時間交替で当直に就きます。予備自衛官等の訓練や自衛官の採用試験は休日に行われることが多いのですが、子供の学校行事等で勤務に就けない日は、勤務

割り进行调整してもらい、家庭との両立を図っています。ちょっとした職場の配慮があるかどうかで働きやすさやモチベーションは大きく変わってくると思います。

また、家庭では日頃から職場のことを話すようにしています。万一大規模災害等が発生すれば長期間帰れないので、異動の都度子供を職場に連れて行き見学させています。お母さんは、こんな場所ってこんな人達と一緒に働いているのかと具体的にイメージできると子供も安心するようです。

は、今の仕事に確実に活かされています。キャリアアップというのは、一足飛びにできるものではなく、こつこつ地道に経験を積み重ね、教訓を自分の中に蓄積していくことなのだと分かりました。

私の場合には、自営業の夫が全面的に協力してくれ、母や妹が育児を手助けしてくれたので、思い切って単身赴任という選択をしました。方法はいろいろあると思います。子供がいるから無理と決めつけず、工夫すれば可能性が広がり、やれることが増え仕事は更に面白くなるのではないだろうか。

Message

女性職員へのメッセージ

仕事も家庭もカンペキを目指さないこと。他人と比較する必要はありません。自分なりの到達点を探しましょう。周囲への感謝の気持ちを忘れず、悩みはひとりで抱えず、信頼できる相談相手を見つけてください。



防衛省
自衛隊千葉地方協力本部援護課予備自衛官室長

きたのあきこ
北野 明子

Akiko Kitano

Profile

- 平成7年 防衛庁入庁（II種（行政区分）採用）
陸上自衛隊人事統計システム設計
科プログラム係
人事システムの開発・保守
- 平成11年 陸上自衛隊補給統制本部情報処理部
システム技術課システム技術主任
補給システムの保守
〜長女出産
- 平成16年 陸上自衛隊補給統制本部総務部人事
課職員人事管理室人事主任
事務官等の人事業務
〜長男出産
- 平成17年 情報本部総務部人事教育課職員人事
管理室人事資料主任
事務官等の人事業務
- 平成20年 陸上自衛隊衛生学校総務部総務課職
員人事係長
事務官等の人事業務
- 平成22年 陸上幕僚監部人事補任課職員人事
管理室補任専門官
事務官等の人事業務
- 平成24年 東北方面総監部人事課職員人事
管理室補任専門官
事務官等の人事業務
〜単身赴任
- 平成26年
〜現在 自衛隊千葉地方協力本部援護課予備
自衛官室長
予備自衛官等業務

本省課長補佐級

「感謝と反省の気持ちを」

一日のタイム
スケジュール 例

9:15	登庁
10:00	課内打合せ
11:00	個別案件決裁
12:00	昼食
13:30	任用に関する調査の実施
18:15	退庁
19:00	映画鑑賞（娘とレディースデー満喫）
21:30	帰宅
22:00	夕食
23:00	片付け、洗濯等（食洗機、ドラム式洗濯乾燥機等家電製品を最大限活用）
24:00	就寝

お風呂、寝かしつけ、洗濯等主人の帰りを待ちながら奮闘する毎日でしたが、せめて自分の体調不良で仕事を休むことのないように気をつけていました。子供が小学校に入ってから、シルバー人材センターから人を派遣してもらい、学童保育への迎えと自宅での留守番を頼むようになりました。第二のお母さんとなった方は、娘の成長と母親育てを見守ってくださった大切な人生の先輩です。子供が大きくなるにつれ出張や残業も少しずつこなすようになりましたが、もう少し職場に残ればもっと仕事がはかどるのになと思うこともありました。一方で学童期の娘と

もう少し向き合って過ごしても良かったのではないかと、仕事も家庭生活もどこか中途半端だったのではと考えることもあります。現在のポストは部下11人が4つのチーム（係）を組んで、関東甲信越地域内の総合職試験や一般職試験を実施し、各採用機関が職員を公正に採用することができるよう名簿管理を徹底し、また、新たな人材を公務に呼び込むと募集活動を行っています。自分の娘と変わらない年代の係員と接しながら、常に意識しているのは個人の力をどうしたら大きく発揮してもらえるかです。「褒める」「指導する」「任せる」のバランスは人によって違ってきます。今は短時間・少人数で成果を出すこと、より効率的に進めることが求められるようになっていて、これまでお世話になった色々なタイプの上司を思い出し、どのように仕事の指示が来て、指導方法があって仕事をまとめてきたのか、「先輩や上司はこんなことを求めているのだな」と思うこともあります。各係で計画を立て仕事を進めて次々と報告が上がってくるのでその進捗状況をチェックして、一人一人の

Message

女性職員へのメッセージ

チャレンジすることをためらわないでほしいと思います。無理と思ったら我慢しないで周りに応援を頼んだり、諦めることも必要です。スピードは人によって違いますので、他人と比べないこともポイントです。

多感な係員時代

私の職業生活は秘書室から始まりました。1日の大半が部屋の掃除、来客応対、電話の取り次ぎ、資料の受け渡し等であり、同室に接遇に厳しい先輩女性職員もいて緊張の連続でしたが、働く上での基本的姿勢を身につけてさせてもらった貴重なスタート時期でした。次に異動した人事課では、覚える仕事が多くて知識も追いつかず、要領の悪い自分が情けなくて悔しく物陰で一人悩んでいたこともありましたが、一方で職場の同年代の友人も増えアフター5という楽しい時間を満喫して

結婚・出産・育児休業

採用後6年目に学生時代の友人で民間企業に勤める今の主人と結婚し、翌年に出産、約1年間の育児休業を取りました。子育てに慣れなかった私は早く職場に戻りたいと考えていましたが、かけがえのない子供の成長は貴重なものであり、もう少し育児休業を楽しむべきだったと反省しています。言葉の通じない、でも一人では何もできない小さな命は母親をいつも見つめて

1日24時間以上欲しかった係長時代

職場復帰してから半年後には部署も変わり、昇任して仕事の裁量も増え面白くなってきましたが、保育園に通う子供は仕事の都合に関係なく熱を出し、体調を崩します。その度に上司、先輩、同僚に支えられ、時には担当を交代したり、スケジュールを再調整してもらいました。子供が元気な時でも夕方7時まで延長保育でお世話になり、帰宅してから、食事作り、夕食、



人事院
関東事務局第二課長

やまおか みちよ
山岡 美智代

Michiyo Yamaoka

Profile

昭和62年	人事院採用（II種（行政区分）） 管理局総務課 事務総長の秘書業務
平成元年	管理局人事課 職員の給与決定、支給等に関する業務
平成4年	管理局研修審議室 研修計画、調査研究に関する業務 ～結婚
平成5年	～出産 育児休業（10か月）
平成7年	公務員研修所教務部教務課主査 行政研修の実施に関する業務
平成10年	職員局福祉課安全班主査 安全管理制度に関する企画・基準の設定等の業務
平成13年	関東事務局第二課試験第三係長 採用試験の実施に関する業務
平成16年	給与局給与第一課調査第一班主査 職種別民間給与実態調査に関する事務
平成18年	人材局企画課任用指導官 任用、休職制度に関する指導等の業務
平成21年	事務総局人事課専門官 職員の任用、服務、栄典等に関する業務
平成24年	公平審査局調整課長補佐（総務班） 局内の予算管理その他庶務的業務
平成26年 ～現在	関東事務局第二課長 採用試験の実施、採用候補者名簿の管理等に関する業務

本省課室長級

一日のタイム
スケジュール 例

5:30	起床、家事、娘のお弁当づくり
7:30	登庁（始業前にメールチェック、資料の読み込み等）
11:00	本会議前の委員長打合せ
12:00	昼休み
13:00	消費者委員会本会議
16:00	調査チームと調査方針等について打合せ
19:00	退庁
21:00	家族と夕食、家事
24:00	就寝

「努力は必ず報われる（と信じています）」

実家に頼った子育て

入庁して4年目に子供が生まれ、結婚しても仕事の上ではあまり影響はありませんでしたが、子供が生まれてさあどうしようとなりました。当時、保育園は限られた時間までしか預かってくれず、実家の親に頼るしか方法はありませんでした。そのため、引越して、親には保育料みたいなものを渡して、「仕事と思ってやってね。」とお願いしました。

子供が学校から帰ってきておやつと一緒に食べたことなんて一度もない、こんなことをして後々後悔するんじゃないか。」とほぼ毎日思っていました。なぜ辞めなかったのか。いろいろな人、女性で子供を持って働いている人の新聞記事やエッセイ等を読みあさりしました。でも、答えは見つかりませんでした。ある時からもう悩むのを辞めようと思った、それでもくじけそうになったときは、役所から内定をいただいた時の嬉しかった気持ちと、公務員になろうと決めた時の気持ちを思い出して続けてきました。私が働き続けてきて子供たちは寂しくなかったのか、

子供を持つて気持ちの上では一層頑張る

子供が生まれてからの仕事での心掛けとしては、戦力外とみられるのではないかとという漠然とした不安から、一層積極的に一層一生懸命やりました。例えば、課の中であるプロジェクトが立ち上がって、さて担当を誰にするかといった時に、自分の心の中で「この仕事は毎日毎日深夜残業しなければならぬ仕事ではないな。計画的にやれば昼間にできるな。」と思ったら「やらせてください。」と手を挙げまし

一般職の私たち

本当はどう思っていたのか、今日まで、怖くて聞くことができていません。でも今の私は職場の方にはたくさんご迷惑をかけてきたと思いますが、こうして続けてきていることを「これで良かったんだ。」と思っています。

私は、かつての国家Ⅱ種、今でいうところの一般職大卒職で入庁しました。自分がどのような役割を期待されているかもちろん理解して勤務をスタートさせました。勤務していく中では、採用職種を意識することはほとんどなく、無我夢中で仕事を覚え、慣れてきた頃に異動、を繰り返してきたと思います。一般職の私たちがどのようなモチベーションを持って仕事に当たるのか。それは、どんな仕事にもチャレンジ精神を持ってやってみる、辛いこともあるけれど、こつこつやってみ、血や肉として「実力を付けていく」に尽きると思います。不得意な仕事、難しい仕事、プレッシャーのかかる仕事に挑戦するのは辛いこともあります。が、「こつこつ、少しづつ」実力を付けることが大切です。

現在の仕事

平成27年7月から現在の職務に就いています。前任者とは、通ってきたパスも経験してきた仕事の訓練の中身もレベルも全く違います。まだ、心の中で悩むことが多いですが、こつこつ少しずつ前進していくかなと思っています。そして、やっぱり周囲の方にはご迷惑をかけてしまっているかもしれないですが、最終的には良い仕事をアウトプットできることを考えて日々緊張しつつ職務に当たっています。後輩にも是非ついてきてもらいたい、そう思います。

辞めなくて良かった

こんなふうに働いてきましたが、私は仕事が生きて、仕事は何よりも好きというわけではありませんでした。「子供と一緒にいたい。朝、子供を預けて帰宅は真っ暗になってから。夏休みも春休みも全く一緒にいられない、

内閣府
消費者委員会事務局企画官とも ゆ き け い こ
友行 啓子
Keiko Tomoyuki

Profile

- 昭和63年** 経済企画庁入庁（Ⅱ種（行政区分）採用）
調査局海外調査課
諸外国の景気動向や経済の仕組みに係ることを調査分析し、報告する業務
- 平成19年** 内閣府国民生活局企画課個人情報保護推進室課長補佐
個人情報保護法の所管課として法の解釈・周知や国民生活審議会の運営に関する業務
- 平成21年** 政策統括官（経済財政分析担当）付参事官（海外担当）付参事官補佐
諸外国の景気動向や経済の仕組みに係ることを調査分析し、報告する業務
- 平成23年** 経済社会総合研究所景気統計部統計企画専門官
消費動向調査に関する業務
- 平成25年** 消費者庁総務課課長補佐
人事（任用、給与、職員係）を担当する業務
- 平成27年～現在** 消費者委員会事務局企画官
消費者委員会の業務（各種の消費者問題について調査審議を行い、消費者行政全般に建議等を行う）をサポートする業務

※経歴一部省略

Message

女性職員へのメッセージ

いろいろな事があると思いますが、職場では少しの負けん気を持ってくるといいなと思います。また、何もかも一人で抱え込まないで時には明るく悩みを打ち明けたり、皆と明るく話をする気持ちもぐっと軽くなりますよ。



5:50	起床、朝食、洗濯、掃除、お弁当作り
8:00	登庁
8:30	業務開始
日中	決裁、打合せ、協議、会議出席、各課の業務状況確認等
17:15	書類の整理等
18:30頃	書類の整理が終了次第退庁（お酒は苦手ですが懇親会がある場合は必ず参加）
19:00	帰宅
20:00	夕食、入浴、読書等
23:30	就寝

「感謝の気持ちを大切に」

私が初めて単身赴任をしたのは、下の子供が高校2年生になるときでし

いろいろな工夫を楽しもう

ず、先を見据えて段取りをつけ、いかに効率的に処理をするかを考える上で仕事に役立ったと思います。これらのやり方は先輩の働き方を見て学びました。しかし、私は失敗もたくさんしてしまい、同僚、上司の方にフォローしていただいたことが多々あり、こうした方々の協力なしでは仕事を続けることはできませんでした。両親が子育てに協力してくれたことも仕事を続けられた大きな要因です。

働き方は人それぞれであり、同じ考えや同じ環境はあり得ないのは当然ですが、仕事を続ける上においては様々な選択をしなければならぬ場面は誰にもあると思います。

私が選択する上で最も重要と考えていることは、「自らの意志」だと思っています。頑張る要因とするためにも是非やってみたいことには挑戦してほしいと思います。

重要な決断は「自分の意志」で



法務省
長野地方法務局次長

さかい の とも こ
境野 智子

Profile

昭和54年 法務省入省（初級採用）
前橋地方法務局桐生支局係員
登記事務、供託事務、庶務事務等

昭和62年 ～長女出産

平成3年 ～長男出産

平成11年 前橋地方法務局富岡支局総務係長
戸籍事務、供託事務、人権擁護事務等

平成14年 前橋地方法務局太田支局登記相談官
登記事務

平成15年 前橋地方方法務局人権擁護課人権擁護係長
人権擁護事務

平成17年 前橋地方法務局総務課人事係長
人事事務

平成19年 奈良地方法務局供託課長
供託事務、管理業務

平成21年 水戸地方法務局人権擁護課長
人権擁護事務、管理業務

平成22年 水戸地方法務局首席登記官(法人担当)
法人登記事務、管理業務

平成23年 宇都宮地方法務局会計課長
会計事務、管理業務

平成24年 秋田地方法務局総務課長
総務事務、管理業務

平成26年
～現在

※経歴一部省略

めには、環境や境遇が似た例や情報などを参考にしたいと思うことがあるのではないだろうか。そのために私の経験が少しでも何かのお役に立てば幸いです。

私が長女・長男を出産したときは育児休業制度はまだなかったのだ、何の疑問も持たず、産後は2か月で職場復帰と思うだけでした。子供が小学生くらいまでは、無我夢中で、仕事を辞めるということを考える時間さえな

た。私が単身赴任すると息子に伝えたときに「俺の弁当どうするん？」と聞

かれたときの切なさや切り切れないさは今でも忘れられません。よくぞ文句も言わず、高校を卒業してくれたと思います。私が単身赴任を決断したのは、環境の違う場所です仕事をするのに興味があったからです。単身赴任をするときに、家庭のことで自分ができることは精一杯しよう、そのための帰省の出費は仕方がないと決めました。自宅に帰るかどうかは金曜日の勤務終了後に判断していましたので、奈良県での勤務時はあらかじめ指定席も取らずに帰るのかと部下の皆さんが心配してくれました。京都駅で乗り換え新幹線のことを買ったのですが、駅の券売機はどちらも長蛇の列で、少しでも早く出発する新幹線に乗るため、半年過ぎた頃には並んでいる人達の様子を見て早く切符を買う券売機の間所を見分けるようになっていました。

リーダーシップを執るという点については、券売機のところを見分けるようにはいかず、悩んだりしたことは一度や二度ではありません。指導する際にはシミュレーションをして臨んだことでもあります。心掛けていることは、感謝の気持ちを伝えることと自分の間違

Message

女性職員へのメッセージ

新たな環境にも自分から合わせる
努力をして、様々な力を与えてく
れる仕事を続け楽しく過ごしま
しょう。

また、部下の皆さんと話をする際には、相手と同じ目線にするようにしています。自分が座って相手をその場に立たせて話しても、表情を下から見上げていたのでは、相手がどういう気持ちで聞িয়েくれているのかが分からず、内容を納得してくれているのかなど、表情を見ながら話をしたいと思うからです。

仕事を続けられているのは、周りの皆さんに支えていただいたお陰ですので、これからも感謝の気持ちを忘れずに努力したいと思います。

かったように思います。中堅クラスになつた時に、異動先が遠方となつた上に母の看病が重なり、疲れることもありました。が、そういうときに先輩達が「もう少し頑張れ」と何度も励ましてくれました。忙しく働いていること、そして家族から必要とされているんだという実感が私自身の中では満たされた気持ちとなり、ストレスとはならなかつたのです。家事を手早く終わらせるための段取りを通勤の移動時間や昼休みなどに考え、実践することで、日々の睡眠時間を確保できていたように思います。この経験は、時間をかけ

本省課室長級

一日のタイム
スケジュール 例

6:15	起床、体操、朝食
8:40	出勤、メールチェック
9:30	室内業務打合せ、資料作成等
12:00	昼休み
13:30	女性農業者組織の理事会に出席
16:30	職場に戻り、取材対応
17:30	上司と打合せ
18:45	退庁、異業種交流会に参加
22:30	帰宅
24:00	就寝

「困難の先に達成感」

が担当していた水産加工業界でした。平成23年3月11日から一次補正予算が成立した5月までは被災地への物資輸送や復興対策作りに奔走しました。6月以降は毎週のように被災地に通う日々。初めの頃は業界関係者から対策の遅れや不備について厳しい叱責を受けるばかりでしたが、何度も直接話をし、県庁や市町村、そして他省庁とも連携して少しずつ対策を整え、次第に理解を得ていくという業務を通じて、様々な障壁を乗り越えて1つの解を見つけ、真に役立つ施策を作り上げる難しさと達成感の両方を経験できま

した。

女性も男性も活躍できる職場づくり

現職は名前のとおり女性活躍推進が業務。ただ、これまでの経験を踏まえれば、行政であろうが民間であろうが、ビジネスの世界ではほとんど肉体的な差異がものをいう内容でない限り、

Message

女性職員へのメッセージ

悩みや苦しみ、喜びも人それぞれ。仕事の目標は1つでも、職場の中では多様性を認め合い、お互いが最大限能力を発揮できるよう実践すれば、必ず見てくれている人がいます。自分を信じて進みましょう。

激動の30代、最後に官僚の道へ

地方紙の記者・学術出版の編集者として計15年過ごした後、結婚というライフイベントを契機に2度目の転職を検討する中で、農林水産省の経験者採用試験の存在を知り、「食べることは生きること」であり、それに直結する一次産業の分野で貢献できたらと思い、1期生として入省しました。30代で結婚+2度の転職と20代の頃想像してもしなかった経験をして、出産の時期を

気がつくまで逃してしまい、今日に至っているというのが正直なところです。農林水産省では最初に米政策という、日本農業の基本の世界に携わることができ、各種施策の仕組みだけでなく、いわゆるお役所仕事独特の進め方等が早く身に付いたと思います。国会やマスコミ取材対応も多く、省内他部局や他省庁と調整すべき業務も盛りだくさん。体力とコミュニケーション力が重要なのは官僚も記者も同じだな、と実感しました。ただ、大きな違いもあります。ある方に言われてなるほ

震災復興と総括業務で得たもの

水産庁に異動して9か月目に発生した東日本大震災。沿岸部に集積していたために最も被害を受けた産業の1つ

ど、と思った例えですが、『野球の試合でいえば記者はあくまで「観客」に過ぎないけれども、国家公務員は「選手」としてプレーできる、つまり試合Ⅱ施策を作る立場であり、その責任の重さはあるけれども、醍醐味もまた格別』。このことも実感しています。



農林水産省
経営局就農・女性課女性活躍推進室長

さとう かずえ
佐藤 一絵

Kazue Sato

Profile

- 平成20年 農林水産省入省（経験者採用）
総合食料局計画課係長
米の国際政策・総括業務
- 平成21年 総合食料局総務課管理官
総括業務
- 平成22年 水産庁加工流通課課長補佐
水産加工業振興、東日本大震災の復興対策
- 平成24年 水産庁漁政課総括課長補佐
水産庁施策の総合調整、予算総括
- 平成26年～現在 経営局就農・女性課女性活躍推進室長
農林水産業における女性の活躍推進

本省課室長級

「日本の明るい未来へ」

一日のタイム
スケジュール 例

5:30	起床
9:30	登庁、業務打合せ
12:00	課内歓送迎会ランチ
13:15	幹部レク
14:00	次期基盤情報システム検討会
15:30	省内表彰式列席
16:45	官邸会議随員
19:00	退庁
19:30	帰宅
24:30	就寝

プロジェクト」の担当として1年生ながら70億円以上の予算執行の起案を書いた時には、必死で「並列分散処理」「知識情報処理」の勉強をしました(笑)。産学官の大掛かりな国家プロジェクトであり、これらの技術が実現した21世紀の絵姿は夢があつてとても面白かったです。

一方で、国会待機や他省庁との法案協議では連日深夜まで拘束され、挫けそうになったことも多々ありました。日中、外出中の幹部の部屋で要領よく仮眠を取る同期を見ながら、「男って便利だなあ」と思ったり、深夜帰りの娘を心配した父から「仕事を切り上げるのも能力のうちだぞ」と叱られ、「国は切り上げられないんだけどなあ」と

昭和63年の夏、電話で「とりあえず来てください」と言われ、通商産業省の門を叩きました。当時、中央官庁は関心があつても超難関で、大学にも企業にも女性の魅力的なキャリアパスはありませんでした。外資系一番人気のコンサルティングファームから早々に内定を貰ったので、「後で後悔しないように」と記念受験のような気持ちで霞が関に向かいました。

通産省のみ志望していたのは、米国への交換留学やノルウェーやスペイン

予想外の通商産業省入省



経済産業省
大臣官房情報システム厚生課長

さがらのぞみ
相楽 希美

Nozomi Sagara

Profile

- 平成元年 通商産業省入省(1種(機械区分)採用)機械情報産業局電子政策課総括係
- 平成4年 通商政策局総務課通商調査室総括係長
- 平成6年 米国留学(人事院制度)プリンストン大学ウッドローウィルソン校修了
- 平成8年 通商政策局国際経済部通商関税課課長補佐WTOアンチダンピング協定等担当
- 平成11年 工業技術院総務部研究業務課課長補佐独立行政法人産業技術総合研究所設立担当
- 平成16年 経済産業省貿易経済協力局貿易振興課課長補佐対内直接投資担当
- 平成21年 貿易経済協力局貿易管理部安全保障情報調査室長安全保障貿易管理担当
- 平成23年 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構環境部長環境技術担当
- 平成26年 独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構備蓄企画部長国家備蓄担当
- 平成27年～現在 経済産業省大臣官房情報システム厚生課長経済産業省の情報システムの整備及び管理に関する業務等

※経歴一部省略

入省時に関心を抱いた仕事をさせてもらったのは、所掌が広い通産省/経産省の魅力の一つだったと思います。WTO設立直後のジュネーブでの通商交渉や通産省傘下の15の国立研究機関を新たに「産業技術総合研究所」として独立行政法人化した仕事はいずれも達成感がありました。管理職になってからは、安全保障貿易管理や原油・希少金属の国家備蓄の仕事も一層の責任感をもって取り組みました。インフラ輸出の仕事では、ボスニア・ヘルツェ

思ったよりしてました(笑)。当時の所属部署の幹部から「女性はずぐ辞めるから留学には行かせないんだよ」と悪びれない笑顔で言われた時には、「そんな馬鹿な」と思いました。が、無事に人事院の長期在外研究員制度の試験とプリンストン大学行政大学院(Woodrow Wilson School)に合格し、米国で2年間新たな分野を学ぶことができました。入省から10年経った頃には「育児休業制度」も整備され、20年経った頃には「ワークライフバランス」も定着して残業も減り、職場環境も劇的に改善されてきました。

国家公務員だからできること

での企業研修を通じて、日本製品が世界を席巻している状況を目の当たりにし、「通商」分野に強い関心を持つていたこと、技術を俯瞰的に見たいという好奇心からでした。

インターネットもスマホも、携帯電話すら無く、今ほど情報が氾濫している世の中ではなかったため、国家公務員としての具体的な生活は、十分にイメージできていなかったと思います。ただ、話を伺った通産省の先輩方は皆、個性的で魅力的で活気に溢れていました。

後から聞いた話では、「業界対応は

女には無理」、「採用してもすぐ辞める」等々、今から27年前は前例が乏しく、採用当局は心配し出すと切りがなかったようです(笑)。

入省後、初めて配属されたポストは機械情報産業局電子政策課の総括係兼技術係でした。1989年当時は日米通商摩擦を背景とした半導体協議やスーパーコンピュータ政府調達等が課題となっていました。また、情報処理技術の振興にも通産省は注力しており、「第五世代コンピュータ研究開発

変わりゆく職場環境

女性職員へのメッセージ

法律を作るだけ、予算を確保するだけではない場合があります。多様な生活の中から政策課題が見付かることもあります。「現場がどう良くなるか」を判断基準にお互い頑張りました(笑)。

ゴビナ、キルギス、モンゴル、アジア諸国といった新興国に足を運ぶ機会も多く、相手国の要人と双方の国にとって有益なプロジェクトを練る仕事は充実感がありました。現在は、経済産業省の情報システムの運用と情報セキュリティの確保、文書管理、個人情報保護、情報公開推進等の屋台骨の一端を担わせてもらっています。

改めて、国家公務員として多様な仕事に取り組めたことは本当に幸せだと思えます。日本で暮らす人々が平和で幸福な生活を享受していくためには、不断の努力が必要だと日々感じます。27年の間に日本の課題も大きく変わりました。夢を描いて日本の明るい未来を実現していきたいと願っています。

指定職

一日のタイム
スケジュール 例

6:30	起床、息子の朝食・弁当・夕食作り
9:10	登庁
9:45	米国内務省とのミーティング
10:30	審議会議論に参加
12:00	持参の弁当にて昼食
13:30	NPO主催の人工知能に関するフォーラムにて開会あいさつ
14:40	官邸で打合せ
17:00	省内で「IoTフォーラム」に出席
19:00	他省の女性幹部との懇親会
22:00	帰宅、息子の勉強に付き合う、洗濯
24:00	就寝

「波瀾万丈の勧め」

育児も仕事も

また、プライベートでは30代半ばで海外勤務中に息子を出産し、子育ても私の人生にとって、とても大切な要素となりました。出産するまでの私は、とにかく仕事が一番優先、全ての仕事について満点を目指さなければ気が済まない質だったと思います。しかし、子育てで時間を取られる分、仕事を効率よく進めよう、意義のある仕事をしようという意識もより強くなりました。今は高校生になって私より10センチ以上も高くなり、すっかり自立した息子

自治体から総理官邸まで

私が役所に入った頃は、女性が働き続けられる職場はまだ相当に限られていた時代でした。同じく国家公務員だった父の影響もありましたが、仕事を通じて世の中の役に立つことをしたい、そして様々なライフイベントがあっても働き続けたい、という思いで、国家公務員の職を選びました。働き始めて30年余り、霞が関の本省だけでなく、60名在籍している郵便局の局

総務省
情報通信国際戦略局長や ま だ ま き こ
山田 真貴子

Makiko Yamada

Profile

- 昭和59年 郵政省入省(上級甲種(法律職)採用) 通信政策局国際政策課 日米貿易交渉を担当
- 昭和62年 英国ロンドン大学経済大学院留学
- 平成2年 静岡県下田郵便局長
- 平成10年 ~長男誕生
- 平成11年 文部省学術基盤整備推進室長 大学の情報ネットワークの抜本改善、情報学研究プロジェクトの立ち上げを担当
- 平成13年 総務省総合通信基盤局利用環境整備室長 インターネット上の違法有害情報対策等の立法を担当
- 平成16年 世田谷区助役 子育て支援策の充実などに奔走
- 平成22年 総務省大臣官房会計課長
- 平成25年 経済産業省大臣官房 I T 政策担当審議員 総理大臣秘書官
- 平成27年 ~現在 総務省情報通信国際戦略局長

41

多彩な経験を

仕事では、まずは、目の前の仕事に全力を尽くすことが第一と思って取り組んできました。そして、仕事でもプ

ですが、幼児の頃には高熱を出して、夜中に救急に駆け込むこともありまし

現在、私は総務省で、全てのモノと人がインターネットに接続されるIoT時代の将来像を描く仕事をしていま

現在、私は総務省で、全てのモノと人がインターネットに接続されるIoT時代の将来像を描く仕事をしていま

Message

女性職員へのメッセージ

国家公務員は、大きく変化する世界の中で日本がさらに素晴らしい国になるよう、その進むべき「海図」を描く素晴らしい仕事です。個性豊かな皆さんのチャレンジをお待ちしています。

42

指定職

一日のタイム
スケジュール 例

5:30	起床、朝食、家事、花の手入れ
8:00	登庁
9:30	打合せ
10:00	定例会議
11:30	来客（外国特許庁の審査官）
13:00	外出（企業の知的財産部との意見交換）
16:00	レク（注目技術に関する特許出願）
18:00	退庁 夕食、家事、入浴、ストレッチ、テレビ等
22:30	就寝

「ベストを尽くす」

査基準の策定をする部署に異動しました。ここでは、仕事の時間を自分でコントロールすることは難しく、毎日帰りが遅くなるので、近所の方に二重保育をお願いし、保育園にお迎えに行ってもらい、晩ご飯も食べさせてもらって、夫が私が迎えに行くまで子供たちを預かってもらいました。このほかにも、子供たちが病気のときや長期の出張のときには義母が駆けつけてくれ、長女が生まれて間もなく夫が海外に単身赴任になったときには妹が同居して助けてくれるなど、いろいろな人にお世話になりました。小学生になると、

男女の別なく理系のバックグラウンドを活かして社会の役に立つ仕事ができそうだと考えて、特許庁に入庁し、これまで特許の審査官・審判官という専門職としての仕事を中心に歩んできました。

特許の審査、審判の仕事は、出願された発明に対して特許を付与するかを、技術的観点及び法律的観点から検討し、論理的に結論を導いていく仕事

難しい仕事はやりがいも大きい



経済産業省
特許庁審査第三部長

いまむら れ え こ
今村 玲英子

Reeko Imamura

Profile

昭和60年	特許庁入庁（上級職（薬学区分）採用） 係員（審査第四部塑性加工）
昭和63年	～長女出産 産前産後休暇（約14週間）
平成元年	審査官（審査第四部塑性加工（プラスチック加工）） 特許の審査業務
平成2年	～長男出産 産前産後休暇（約14週間）
平成4年	審査第二部調整課審査基準室係員 審査基準の策定業務
平成9年	審判官（審判部第四部門） 特許の審判業務
平成14年	東京高等裁判所裁判所調査官 特許訴訟の調査業務
平成17年	特許審査第三部医薬化合物技術担当室長 医薬分野の特許の審査及びその管理業務
平成20年	特許審査第三部審査監理官（生命工学） バイオ分野の特許の審査及びその管理業務
平成22年	特許審査第一部調整課審査基準室長 審査基準の策定及びその管理業務
平成24年	審判部審判長、部門長 医薬、バイオ分野の特許の審判及びその管理業務
平成27年 ～現在	審査第三部長

※経歴一部省略

子供たちだけで過ごす時間も増え、自分たちで様々なことに対処できるようになってきました。ハブニングもありましたが、今では全てが笑い話。いろいろな人に子育てに関わっていただいたおかげで、子供たちは社会性を身に付け心身ともたくましく成長することができたように思います。

限られた時間で公私の仕事をこなすには、他者との協力関係、メ切を意識した計画性、集中力が重要であること、自分の遺伝子を受け継いでいながら自分とは違う能力や個性を有する子供に対して、自分の考え方ややり方を押し付けてもうまくいかないことなど、私も子育てを通じて多くを学びました。

経験の積み重ねは自信につながる

予想外の仕事を仰せつかったり、壁にぶつかったりしたこともありましたが、与えられたチャンスは活かすこと、どんな仕事でも自分なりにベストを尽くすことを心掛けてきました。自分には無理そうに思える仕事も、チャレンジしてみれば何とかなるもので、

Message

女性職員へのメッセージ

仕事も家庭も、1人で抱え込まず、また、完璧を目指しすぎないことが長続きの秘訣だと思います。子育て中の方には、子供の成長過程の1コマ1コマも、キャリア形成過程の1コマ1コマも、どちらも大事にしてほしいです。

その経験がまた次の経験につながっていくと思います。そして、一つ一つ経験を積み重ねることは仕事をしていく上での自信につながります。

管理職として部下を育成する際には、子育てと同様、個人の持つ能力や個性をよく把握することが重要だと思います。部下の皆さんが、持てる能力を十分発揮して幅広い経験を積めるよう、応援していきたいと思っています。

子育てから学ぶ

私の子育て中には育児休業や短時間勤務の制度はありませんでしたが、審査官の仕事は独立しているので、仕事の時間がある程度自分でコントロールできた点で恵まれていたと思います。下の子が1歳半になったときに、審

女性職員の本音

現在活躍している女性職員に対して、
仕事やライフスタイルについての本音を聞いてみました！

理想の 上司像

高い志を持ち、
迅速・正確な判断で
物事を前に進め、
部下を鼓舞する人

一緒に働いていて、力
が湧いてくるから

職業人としてだけ
でなく、人間とし
て人生の先輩とし
ても尊敬できる人

部下が仕事をし
やすいよう、環境
を整えてくれる人

仕事のモチベーシ
ョンが上がる

いざという時に
頼りになる人

トラブルの際に動いて
くれる上司の下なら、
きつい仕事も安心して
やれる

誰にでも寛容で包容力
があり、自分の生き方
にプライドを持っている
兄貴肌タイプの人

仕事でも仕事以外でも頼
りになると思うから

困ったときに絶妙の
タイミングで声を掛
けてくれ、間違っ
たときには注意してく
れて、たまには褒め
てくれる人

上司にも部下にも良
い影響を与え、組織
全体のパフォーマンス
を上げて雰囲気
を良くすることができる人

ぶれない、
でも思考は柔軟

考えがふらつくと部下
は惑うだけ。上司も常
に正しいわけではな
く、聞く耳を持つこと
は必要

ユーモアがある人

ユーモアのある一言
が、部下の心をふ
わっとリラックスさ
せ、仕事へのやる気
を出させる！

一緒に考える人

トップダウンでも丸投
げでもなく、部下の話
を聞いて一緒に考える
ことで、良い結果が得
られると思う

部下を大切にし、
困難から
逃げない人

部下から質問され
た時に、的確な回
答ができる人

やっぱり頼りないと
思われるのが寂しい
ので…

理路整然と分かり
やすく説明がで
き、プレずに自然
と一定方向に導く
ことができる人

現場の声を聴きつ
つ、かつ大局的な
観点から判断がで
きる人

困難から逃げず
勇気を持って
地平線を
切り開く人

自身の仕事や家庭で
いっぱいいっぱい
ならず余裕のある人

そういう上司でないと、周
囲への配慮ができず、こ
こそという時に力が出せ
ないから

小確幸

自分にとっての「小さくても確かな幸せ」を日々の生活でふと見つけると、元気が出たり癒やされたりする

ガッツはセンスよりも強い！

何事も努力を惜しまず全力で挑戦することで、能力も自然とついてくる

努力は必ず報われる

必ずしもすぐに結果が出るわけではないが、そういう人をたくさん見てきた

アクションにつなげる

自ら動くことで世の中は変わる

座右の銘

誠心誠意

いつもできているかというところと全く自信はないが、真心を持つよう心掛けている

「やるかやらないか」は自分次第

やまない雨はない

辛いなと思うことがあってもこの言葉を思い出すと元気が出る

実るほどこうべを垂れる稲穂かな

謙虚さと学習意欲の双方を忘れずにいたい

「あなたにできること、或いは夢見ていることがあれば、今すぐ始めなさい。向こう見ずは天才であり、力であり、魔法です。さあ、今すぐ始めなさい。」
ゲーテの言葉

失敗は成功のもと、七転び八起き

ベストを尽くしても失敗することはあるが、失敗を反省し、また頑張れば成功につながる

真実一路

他人に偽らず、自身にも偽らずに、純粋な気持ちだけで人生を歩んでいきたい

自由と公平

何歳になっても、地位や立場にとらわれず、自由に公平な発想ができるような人でありたい

笑顔を忘れずメリハリを付けた仕事をする

思い立ったが吉日

明日やろう、なんて考えている間にチャンスは逃げていく。いつか、じゃなくて、今やろう！

しなやかに生きる

辛いことがあっても折れるのではなく、柔軟に乗り越えていきたい

「わたしは勝ち目がなくても、挑戦する側に与したいと思う」

小松左京先生の某小説後書きより

Where there is a will, there is a way.

やりたいことを発信し続けることが大事

思い通りにならない日は、明日がんばろう

職場でも家庭でも、上手くいかないときは考えすぎず、気持ちを切り替える

Whatever Will Be, Will Be (Que Sera, Sera)

過去に2度いつでもやめてやろうと思ったことがあったが、今こうしてなんとかやれているので、なるようになる

努力はするけど無理はしない

持てる力を最大限発揮してこそ社会貢献。ただし自己の過大評価は周囲に迷惑をかけるので禁物

我以外皆我師

謙虚に学ぶ気持ちを忘れず、人の良いところを見るようにすれば、ストレスもたまらない

急がば回れ

急いでいるときに限って失敗や、やり直しが多かったことから



ちょっと
高めのケーキを
買って帰り、
家族皆で贅沢

ジョギング

読書



映画を
観に行くこと

好きな
ドラマを
見ること

旅行の計画を
立てること

マッサージ



ラフマニノフの
ピアノコンチェルト
を聴いて
涙すること

買い物

ヨガ

洗濯



朝日を
浴びての
深呼吸

アンチ
エイジング
情報の検索

フラダンス教室



気分転換方法



料理

よく
寝ること

掃除



花の
手入れ

水泳

夫・息子と
食事をしながら
他愛ない話を
すること



美味しいものを
食べること

友人と
ゴスペルを
歌うこと

お風呂



主人との
散歩

失敗したときに
「まあいいか」と
口に出して
言うこと

女子会、
ママ会等での
友人との
おしゃべり

バブル経済が崩壊するまでは、豊かな経済状況を背景にして、会社が決めたキャリアに沿って昇進・昇給し、無事に定年を迎えるという時代が続いていました。ですから、個人が自身で

—キャリアデザインを考えることの重要性を教えてください。

のは、洋服等をデザインするように、自分なりのオリジナルな戦略を持ちましようという意味を含めています。将来どんな働き方や生き方をしたいか、そのためにはどのような学びをする必要があるか、戦略を持つことが大切です。例えば、仕事と生活の調和を図りながら自分のキャリアを形成していきたいという女性であれば、ただ目の前の仕事をこなすことだけを考えるのではなく、定年後も含めて自分がどうありたいのか、将来を展望して戦略を立てながら設計図を作っていくことがキャリアデザインに当たるのです。



自分のキャリアデザインを考える

～法政大学 宮城まり子教授インタビュー～

「自分は今後どのように働いていけば良いのだろうか…」「ライフイベントを経てもこれまでどおり働いていけるだろうか…」

仕事を進める中でこのような悩み・不安に直面したことはありませんか？

今後のキャリア・働き方について考える上でのヒントを、法政大学キャリアデザイン学部 宮城まり子教授にお伺いしました。

—はじめに、専門とされている「キャリアデザイン」について、どういうものか教えてください。

まず、キャリアには大きく分けて2つの考え方があります。1つ目はワークキャリアという考え方で、過去・現在・未来という1つの時間軸を通した自分自身の働き方を指します。もう1つはライフキャリアという考え方で、自分の人生や生き方そのものを指します。これらを踏まえると、キャリアをデザインするということは、働き方・生き方についての自分の設計図を描いていくことにつながるのですが、働き方や生き方を設計していくためには、それに伴い必要となる学び方を考えることも重要です。つまり、キャリアデザインは、働き方、生き方、学び方についての自分の設計図を描いていくということなのです。

また、あえてキャリアプランニングとせずにキャリアデザインとしている

していくかということを考えることは、自分自身にとっても重要です。

—多様な働き方がある中で、自分らしいキャリアデザインを考えるに当たってのポイントを教えてください。

キャリアデザインという概念の根底には、個人の価値観があります。仕事に関して言えば、まずは働く中でどのようなことに価値を置くかを考え、職場で自分がやるべきことをしっかりとやり、周りからの期待に応え、職責を果たすことが大切です。よくバリキャリアやゆるキャリアといった言葉を聞きますが、そのような区分はあまり関係ないと思います。どのような環境下にあっても、一人一人が自らの職責や自らに期待されている役割は何かを自覚し、やるべきことを成し遂げることの重要性に変わりはありません。また、仕事のやりがいや生きがいは、人から与えられるものではなく、仕事に取り組む中で工夫



を重ね、自分らしい仕事の仕方を見つけて過程で分かるものです。よく「仕事のやりがいがない」とか「どうして私こんな仕事をしなくてはいけないのか」という相談を受けますが、このような疑問をお持ちの方は仕事の捉え方を変えてみると良いでしょう。どんな仕事であっても、会社の中で必要な仕事はありません。自分から仕事の改善点を提案したり、今までの担当者と違うような仕事の仕方をして付加価値をつけるなど、仕事の中に自身のアイデアを取り入れ、それを活かすことが「自分らしく働く」ということだと思います。

―出産・育児・介護といった事情が生じると、今までと同じ働き方ができず自分の価値を発揮できないのではないか等、将来のキャリアに不安を感じる女性職員もいると思います。出産以外は男性にも共通する事情ではありませんが、今後のキャリアを考えるに当たって留意すべき点がありますか。

すくなります。普段から周囲に対して謙虚さを持つことが、より良い人間関係の構築に役立つのです。

焦らずに長期的な視点を持つことが大事だと思います。人生には緩急がありますので、育児休業からの復帰後等にはブレーキがかかってしまい、なかなか思うような仕事ができないかもしれません。しかし、いずれ子供は成長して親元を離れていくものです。育児期に力を蓄えておいて、将来的に自分の描いたキャリアデザインで活躍できるようにしなければ良いのではないかと思います。育児休業中にゆとりがある場合は、普段なかなかできない勉強をすることも長期的な視点で見ると非常に有益です。焦ることなく、捉え方を変えてみてはいかがでしょうか。

ただ、自分の描いたキャリアデザインに基づき働き続けるに当たっては、仕事と家庭を両立できるような体制をきちんと作っておくことが必須だと思います。仕事に関しては、短い時間の中でどの程度効率良く仕事をしているのか等もう一度チェックした上で、周りの人と連携して任せられる部分はお

―自分が思い描くキャリアデザインを形成するために、心掛けておくべきことはありますか。

最初から完璧なキャリアデザインを描くことは誰しも難しいことだと思います。まずは、大まかなもので結構です。で在りたい姿や目標を持つことから始め、時々点検を行い、実現できている部分とそうでない部分を確認し、再度キャリアデザインを見直すサイクルが大切です。例えば、5年後の目標を抱きながら働く方と何も考えないで働く方とでは、5年間の使い方が全く違ってくると思います。前者の方は、目標に向けて、時間の使い方、自己啓発の仕方、ネットワークの作り方等様々な工夫を重ね、具体的な行動に移すことができるのです。時間に制約のある女性でも、通勤時間に勉強したり、他の働く女性のノウハウを参考にするなど、日々の生活において色々と工夫ができると思います。

願いすれば良いですし、家庭に関しては、パートナーとよく話し合いをして家事を分担したり、地域のリソースや信頼できるベビシッターを見つけて連携体制を整えておくのも良いと思います。仕事も家庭も全部自分で完璧にこなそうとするから不安になるのです。私たちは千手観音じゃないのですから、できないことがあっても当たり前なのです。

また、上司に対するアピール力や周囲との良い人間関係の構築も大変重要だと思います。自分が何を考え、どのような働き方をしたいのかを伝えることで、上司との連携もとりやすくなりますし、職場で信頼される人間関係を出産前に作っておけば、復帰後に子供が病気になったときにも理解・サポートが得られやすいはずです。時短勤務の方は、担当している仕事にアクシデントが起こった時の対処法等をきちんとメモにまとめて残しておけば、自分が退任した後も周囲の方が仕事がしや

また、キャリアデザインの実現にゴールに達することだけが重要なではなく、むしろどのようなプロセスを辿ってきたかということに大きな意義があります。キャリアデザインを持っていれば、自然と意識や行動が変わってきますので、その中で成長することが自分にとっての大きな糧になると思います。何事にも積極的にチャレンジし、自分の思い描いたキャリアデザインに向けてベストを尽くすようにしましょう。万が一ギリギリまで追い込まれてしまったときでも、「窮すれば通ず」で必ず突破口はあります。

―最後に読者である女性国家公務員へのメッセージをお願いします。

長期的な視点で自分の人生、キャリアデザインを考えていきましょ。物は事は全て捉え方次第です。目の前の出来事や一時的な状況に左右されたり、人と比較したりせず、ポジティブシン

国家公務員の女性活躍と ワークライフバランス推進のための取組

より働きやすい職場へ
「働き方改革」進行中

女性職員の
活躍を応援します

働き方改革

- ワークライフバランス実現の取組を人事評価に反映
- テレワークの活用、フレックスタイム制の拡充など、働くスタイルの柔軟化

育児・介護等と両立して 活躍できるための改革

- 配偶者出産休暇・育児参加休暇の対象となる男性職員の全員取得を目指す
- 育休取得が昇任・昇格に影響しないようにする

女性の登用目標達成に 向けた計画的育成

- 府省ごとに女性の登用目標を立て、計画的に育成
- 女性が活躍する職域を拡大
- 人事管理の柔軟化、転勤の可否等が登用の支障とならないよう配慮

女性のキャリア形成支援、 意欲の向上

- 女性職員のキャリア形成支援研修を実施するとともに、多様な経験を付与
- ロールモデルとなる人材の育成、メンター制度の導入や人的ネットワークの形成を促進

キングを持つようにしましょう。心理学的観点から見ても、不安や悩みは自分自身で物事を負の方向に捉えてしまっているから発生するものなのです。例えば、仕事と育児の両立で悩まれている方であっても、日々の育児の中で得られる気付きの中で仕事や政策に反映できるものがあるかもしれません。前向きな気持ちで自分を育てる「育自」を実行していきましょう。

また、たとえどのような仕事に当たったとしても、組織にとって不必要な仕事はありませんので、自分の仕事に誇りとプライドを持って、できること・やるべきことをやりましょう。私はキャリアを充実させるため、①自分の価値・強みが活かされていると感じるか、②自分が日々成長していると感じるか、③周りから評価されているか・信頼されているか、④自分が必要とされていると実感できるか、⑤自分が社会に貢献できていると実感できるか、という5つのポイントを大切にし

ています。やりがいや生きがいは、与えられるのではなく自分で作っていくものです。日々受け身となるのではなく、自分でプラスαを付けられるよう考えながら仕事をする習慣をつけるの良いと思います。

最後に、人間関係やコミュニケーションを大切にしましょう。自分がどうありたいのか、自分がどう考えているのかを絶えず周りの人に発信していくことと併せ、自分の責任・職責を果たすことにより、周囲の人から自分のキャリアデザインについて理解が得られるはずです。



両立支援 制度の概要

全ての職員が、自分の生活を大事にしながら、生き生きと働き続けられるよう、それぞれの目的に応じて、両立支援制度が用意されています。

介護

◎短期介護休暇

要介護者の介護等のため、年5日まで休暇を取ることができます。

◎介護休暇

要介護者の介護のため、最大6か月まで休暇を取ることができます。

妊娠・出産 育児・介護 共通

◎休憩時間の短縮

通勤時の混雑が妊娠中の職員の負担になる場合、小学校未就学児の養育や小学生を送迎する場合、要介護者を介護する場合等に、休憩時間を短縮することができます。

◎がついている制度は男女ともに利用できる制度。◇がついている制度は女性職員のみ利用できる制度。◆がついている制度は男性職員のみ利用できる制度。

参考情報

◇内閣人事局ホームページにおいても各種情報がご覧になれます。
(http://www.cas.go.jp/jp/gaiyou/jimu/jinjikyoku/jinji_w4.html)

◇イクメンパスポートを作成・公表し、男性職員の育児休業等の取得を促進しています。
(http://www.cas.go.jp/jp/gaiyou/jimu/jinjikyoku/jinji_e.html)

育児・介護共通

◎早出遅出勤務

小学校未就学児の養育や放課後児童クラブ等に通う小学校就学児の送迎、要介護者の介護のため、始業・終業時刻を変更して勤務することができます。

◎深夜勤務の制限

小学校未就学児の養育や要介護者の介護のため、深夜勤務を制限することができます。

◎超過勤務の制限

小学校未就学児の養育や要介護者の介護のため、超過勤務を制限することができます。

育児

◎育児休業

子が3歳に達する日まで、休業することができます。

◎育児時間

小学校就学前の子を養育するために、1日につき2時間以内で勤務しないことが認められます。

◎保育時間

生後1年未満の子を養育するため、1日2回それぞれ30分以内で勤務しないことが認められます。

◎子の看護休暇

小学校就学前の子の看護のために年5日まで休暇を取ることができます。

◎超過勤務の免除

子が3歳に達するまで、超過勤務をしないことが認められます。

妊娠・出産

◇深夜勤務及び時間外勤務の制限

妊娠中である場合、深夜勤務及び時間外勤務を制限することができます。

◇健康診査及び保健指導のための職務専念義務免除

妊娠中が、健康診査及び保健指導の受診のために勤務しないことが認められます。

◇業務軽減等

妊娠中である場合、業務の軽減又は他の軽易な業務に就くことができます。

◇通勤緩和

通勤時の混雑が妊娠中の職員の負担になる場合、勤務時間の始め又は終わりに勤務しないことが認められます。

◇休息、補食のための職務専念義務免除

妊娠中の職員が母体保持等のために休息又は補食するために必要な時間勤務しないことが認められます。

◇産前・産後休暇

産前6週間～産後8週間は休暇を取ることができます。

◆配偶者出産休暇

妻の出産に伴う入退院の付添い等を行う男性職員に与えられる休暇です。

◆育児参加のための休暇

妻の産前産後期間中に、男性職員に与えられる休暇です。

女性セミナー（育児休業取得者対象）

- 【目的】 育児休業後の女性職員の円滑な職務復帰とその後のキャリア形成を支援すること
- 【日程】 平成27年7月、平成28年3月（各回2日間）
- 【対象】 育児休業中又は育児休業から職務復帰しておおむね1年以内の女性職員

- ❖ 1日目は、先輩職員による講演、先輩職員を囲んでのフリートーク
- ❖ 2日目は、有識者による講演、グループワーク・発表



若手女性職員キャリアセミナー

- 【目的】 女性職員が若いうちから将来のキャリアをイメージしつつ、出産・育児等のライフイベントを経ても成長する意欲を持てるようにすること
- 【日程】 平成28年1月
- 【対象】 出産・育児等のライフイベントを迎える前の若手女性職員

- ❖ 長期スパンのキャリアイメージを持つことの必要性等についての講義
- ❖ 女性職員同士の意見交換



内閣人事局が実施する研修

～平成27年度実績～

内閣人事局においては、管理職の意識改革や女性職員のキャリア形成支援のため、研修を実施しています。

女性活躍・ワークライフバランス推進マネジメントセミナー

- 【目的】 女性職員の活躍と男女全ての職員のワークライフバランスに資する取組を率先して行う管理職を増やすこと

<本府省等職員向けセミナー>

【日程】 平成28年1月

【対象】 各府省の女性職員活躍・WLB推進担当官等

<地方支分部局職員向けセミナー>

【日程】 平成28年2月～3月（北海道、東北、関東、東海・北陸、近畿、中国、四国、九州管区）

【対象】 各府省の地方支分部局管区局長、総務部長等

- ❖ イクボスの重要性、働き方改革の必要性等、管理職に求められる行動・役割についての講義
- ❖ 育児・介護に関するケースについて、グループ別に討議・発表

